User Manual

Digital
I P
CAMERA

IP CAMERA

BIW-13FP0001

取扱説明書

CCTV JAPAN

取扱上の注意

- ✓ 本書をよくお読みになり、必ず動作の確認後に設置作業を行って下さい。
- ✓ 本製品を設置される場合は十分安全確認を行って下さい。
- ✓ 本製品の作動可能な周囲温度範囲は 0～40℃、湿度範囲は 85%以下です。
- ✓ 本製品を落下させたり強い衝撃を与えないでください。故障や不具合の原因になります。これが原因で故障等した場合は保証の対象外となります。
- ✓ 本製品を IH クッキングヒーターや電子レンジ等の近くで使用しないでください。双方とも故障する可能性があります。 これが原因で故障等した場合は保証の対象外となります。
- ✓ つゆつき(結露)には十分注意してください。たとえ、防水であっても周囲気温差や湿度差によりレンズ内部につゆつきが発生する場合があり、それはレンズの汚れやカメラの故障の原因となります。つゆつきが発生した場合はカメラの電源を抜き、カメラの温度が外気温になじむまでそのままにしておいて下さい。
- ✓ 本製品の入力電源は AC100～220 V、50～60 Hz の間となります。範囲外のもの使用されると故障の原因になります。これが原因で故障等した場合は保証の対象外となります。
- ✓ 本製品の電源アダプターは防水ではありません。雨等の当たらない場所で接続してください。
- ✓ ネットワークの接続について本商品は防犯用途で設計された商品ではありません。本製品はネットワークを利用した接続となっておりますのでネットワークの状態によっては映像が途切れたり、止まってしまったり遅延したり全く映像が映らない事がございます。また、ご使用になる端末の状態により同様の現象が起こる事があります。どのような状態であってもすべての動作を保証するものではありません。無線 LAN 接続(Wifi)の場合は本製品は 2.4GHｚ帯の電波を使用しておりこの電波帯は無線 LAN や Bluetooth 等の商品で使用されています。(例：スマートフォン・ワイヤレスマウスなど)その機器が近くにあると上記と同様の現象が起こる事があります。また、ルーターと本製

品の間に壁など障害物があっても同様です。これによる事件・事故および損害の発生した場合において当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

目次

1.製品仕様 1
2.製品セット内容 2
3.本体各部 3
4.microSD カードの出し入れ 4
5.導入手順 6
5.1　カメラ単品購入時の設定手順 6
5.2　ネットワークレコーダセット購入時のカメラ設定手順 7
6.カメラの接続 8
7.アプリ P2PIPC の導入 9
7.1　アプリのメリットとデメリット 9
7.2　スマホ操作の基礎用語 10
7.3　アプリのダウンロードとインストール 11
8.アプリ P2PIPC の設定 12
9.モバイルで遠隔監視 18
9-1　アプリの起動 18
9-2　アプリの終了 19
9-3　監視画面を 4 分割表示に切替 20
9-4　スマホからの遠隔再生 22
10.モバイルで録画モードの設定 25
10-1　常時録画の設定 26
10-2　動体検知録画の設定 28
10-3　スケジュール録画の設定 31
11. InternetExplorer の設定 34
12. SearchTool のインストール 37
13. IP アドレスの確認 41
13.1　カメラ単独で使用時の確認手順 41
13.2　ネットワークレコーダーと併用時の確認と登録手順 42
14. PC で遠隔監視 47
15. PC から設定する 49
15-1　設定画面の表示 49
15-2　デバイス時間設定 50
15-3　ビデオ設定 51
15-4　オーディオ設定 53
15-5　録画設定 54
15-6　電子メールサービス設定 55
15-7　FTP サービス設定 56

15-8　システムログ 56
15-9　ネットワークの基本的な設定（LAN 設定） 57
15-10　無線ラン設定 58
15-11　ダイナミック DNS 設定 62
15-12　PTZ 設定 62
15-13　ユーザ設定 63
15-14　メンテナンス（初期化設定） 64
15-15　ONVIF 設定 65
15-16　定時スナップショット 66
15-17　画像パラメーター 67
16. PC から再生する 68
17.カメラの取り付け 68
18.トラブルシューティング 68

1.製品仕様

Model	BIW-13FP0001
イメージセンサー	1/3 インチ CMOS
画素数	130 万画素
レンズ	3.6mm 広角レンズ
視野角	約 60°（水平方向）
ビデオフォーマット	H.264
映像入力端子	---
映像出力端子	---
オーディオフォーマット	---
オーディオ入力端子	---
オーディオ出力端子	---
フレームレート	～25FPS
録画解像度	1280×720、640×352、1280×960、640×480、320×240
赤外線 LED	2 個
赤外線最大飛距離	約 30m
記録メディア（最大容量）	microSD（～128GB）
記録メディア対応フォーマット	FAT32、exFAT
録画ファイル形式	AVI
Wi-Fi	IEEE802.11b/g/n（2.4GHz） ※a/c 5GHz は非対応
ネットワーク端子(LAN 用)	RJ45
対応 OS（PC）	Windows Vista 以降
対応ブラウザ	Internet Explorer 11 Google Chrome
対応 OS（スマホ）	iOS、Android
専用アプリ	P2PIPC
電源アダプタ	DC12V アダプター
消費電力	～28W
本体動作可能温度	-5℃～40℃（結露なきこと）
防水・防塵規格	IP66
本体寸法(mm)	W70×H58×D195(ロッド・ひさし除く)

2.製品セット内容

□ カメラ本体

□ ロッド（専用アンテナ）

□ DC12V アダプター（カメラ電源用）

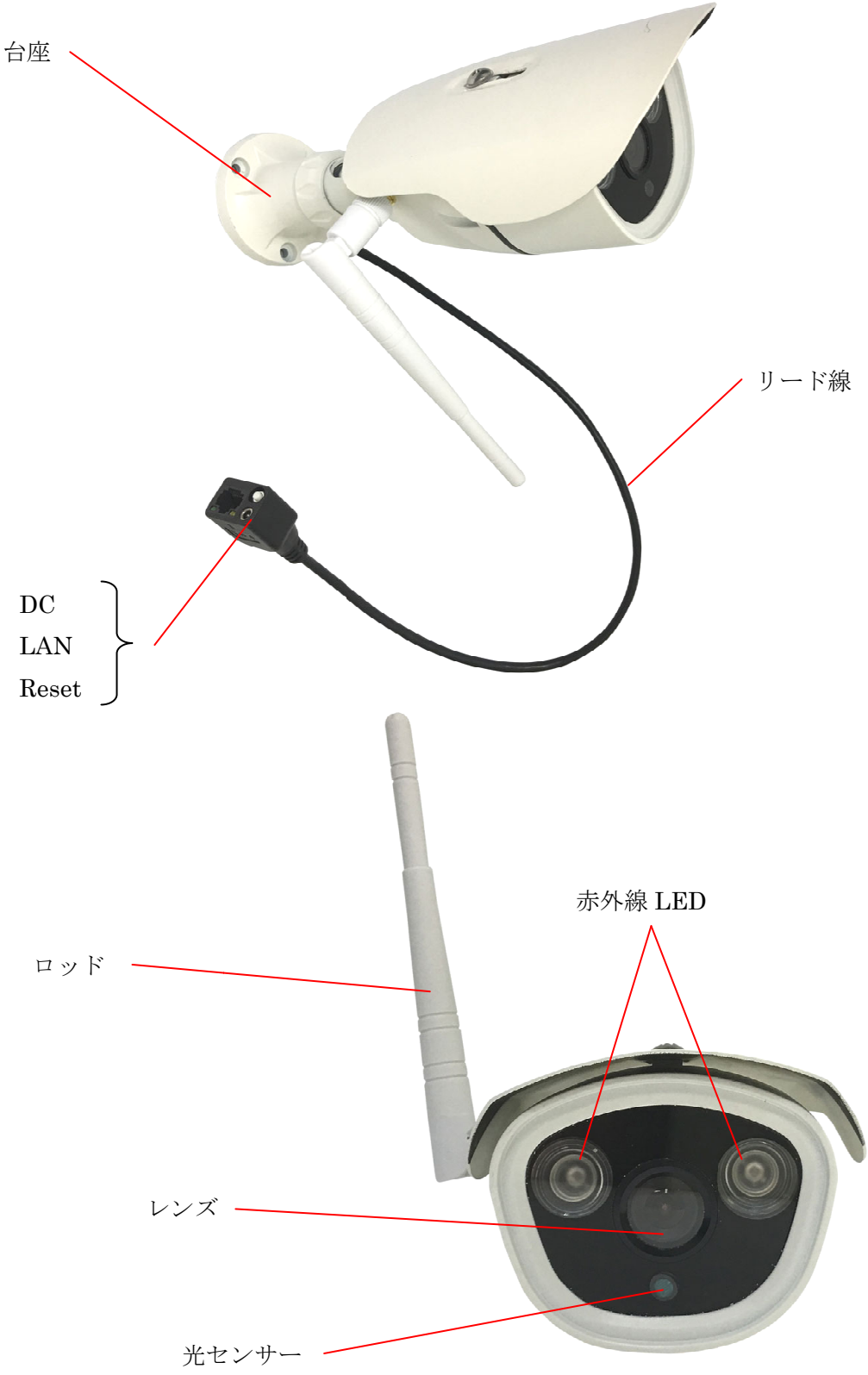
□ カメラ用木ねじ

□ 木ネジ用アンカー（土台がモルタル等の時に使用）

□ LAN ケーブル

※デザインや付属内容は、予告なく変更になることがあります。

3.本体各部



※外観など予告なく変更になることがございます。

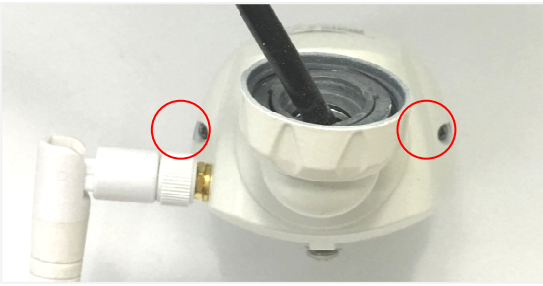
4.microSD カードの出し入れ

microSD は市販のもの（最大 128GB）が使用可能

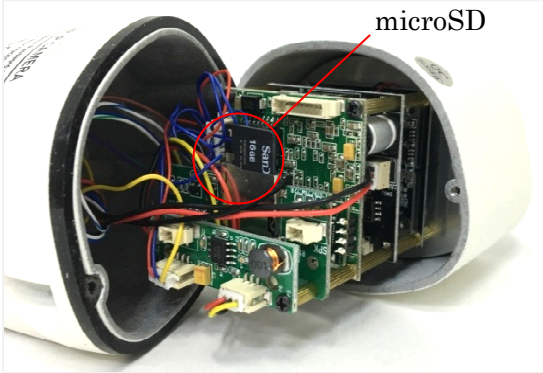
フォーマット形式は～32GB 以下は FAT32、それ以上は exFAT である。

準備）マイクロドライバー必須、その他あればドライバー

手順１）
カメラのひさしをはずす（必須ではないが外した方が作業しやすい）。



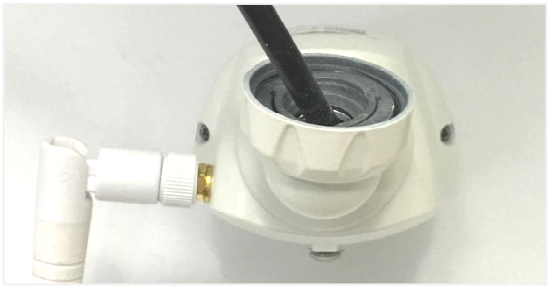
手順２）
両側にある子ネジ（＋）をマイクロドライバーで外す。
※台座は撮影の為、外しているが作業時に外す必要はない。



手順３）
フタを慎重に外す。
※内部の配線が断線しないように、慎重に作業を行う（これによる断線は保証対象外）。
※macroSD 設置個所は予告なく変更になることがあります。

手順４）
microSD を上から押しこむ。
上に若干飛び出したら microSD を引き抜く。

新しい microSD を挿入する時は、写真のように同じ向きでカチッとロックするまで挿入する（逆向きで挿入しての破損は保証対象外）。



手順５）
フタをする時、黒いゴムパッキンを正確にはめないと浸水の可能性があるので要注意（作業後に密閉できていなかったことによる浸水は保証対象外）。
ネジ留めをして作業終了。

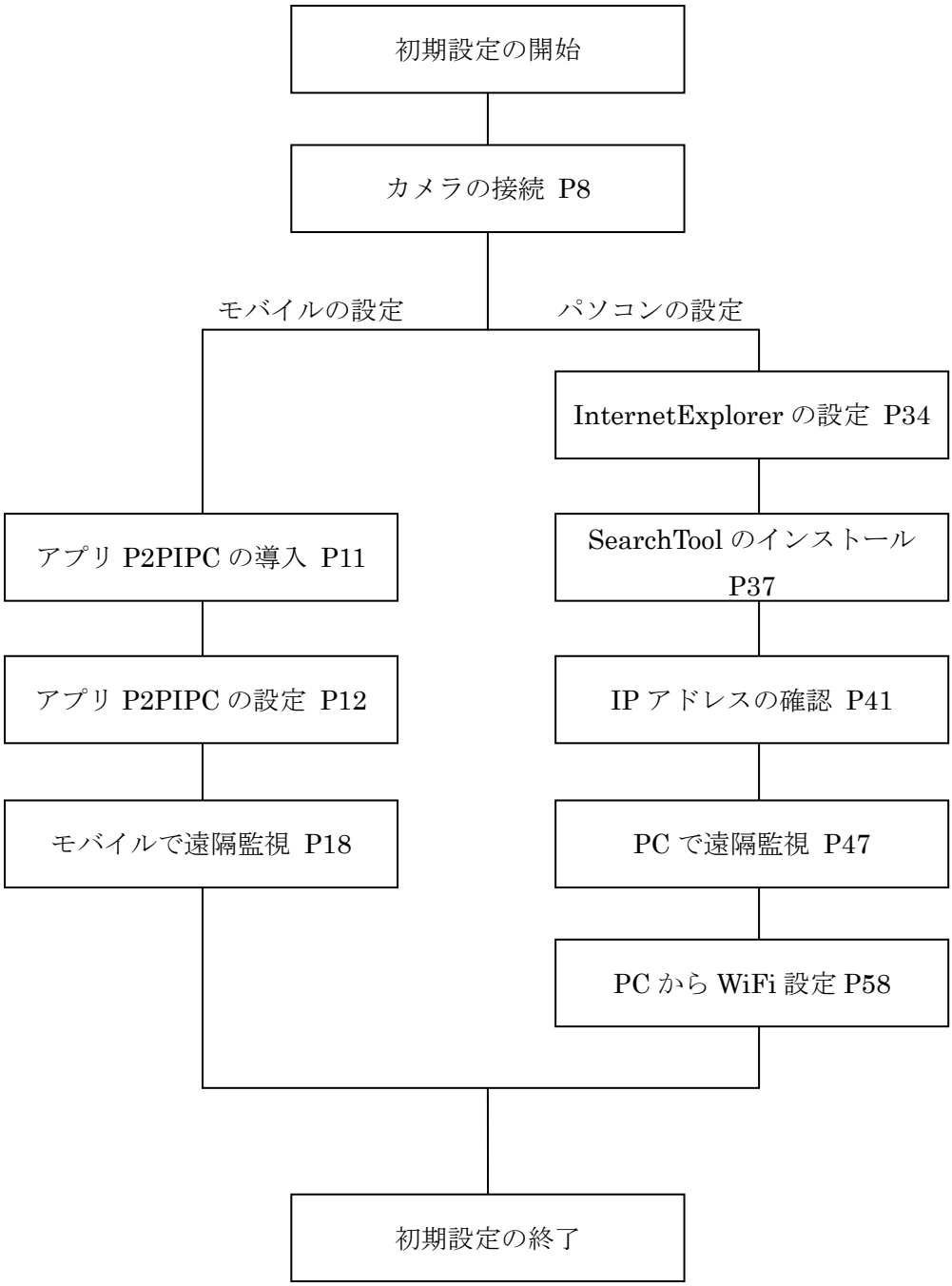
Q：microSD カードのデーターは PC で再生できる？
A：できます。
AVI ファイル形式にて保存されるため、WindowsMediaPlayer(ウィンドウズメディアプレーヤー)などで再生可能です。

Q：WindowsMediaPlayer で再生できません
A：PC ご購入の販売店かメーカーにお問い合わせください。
Player またはコーデックが破損しているか、設定が適切でない可能性があります。

5.導入手順

5.1　カメラ単品購入時の設定手順

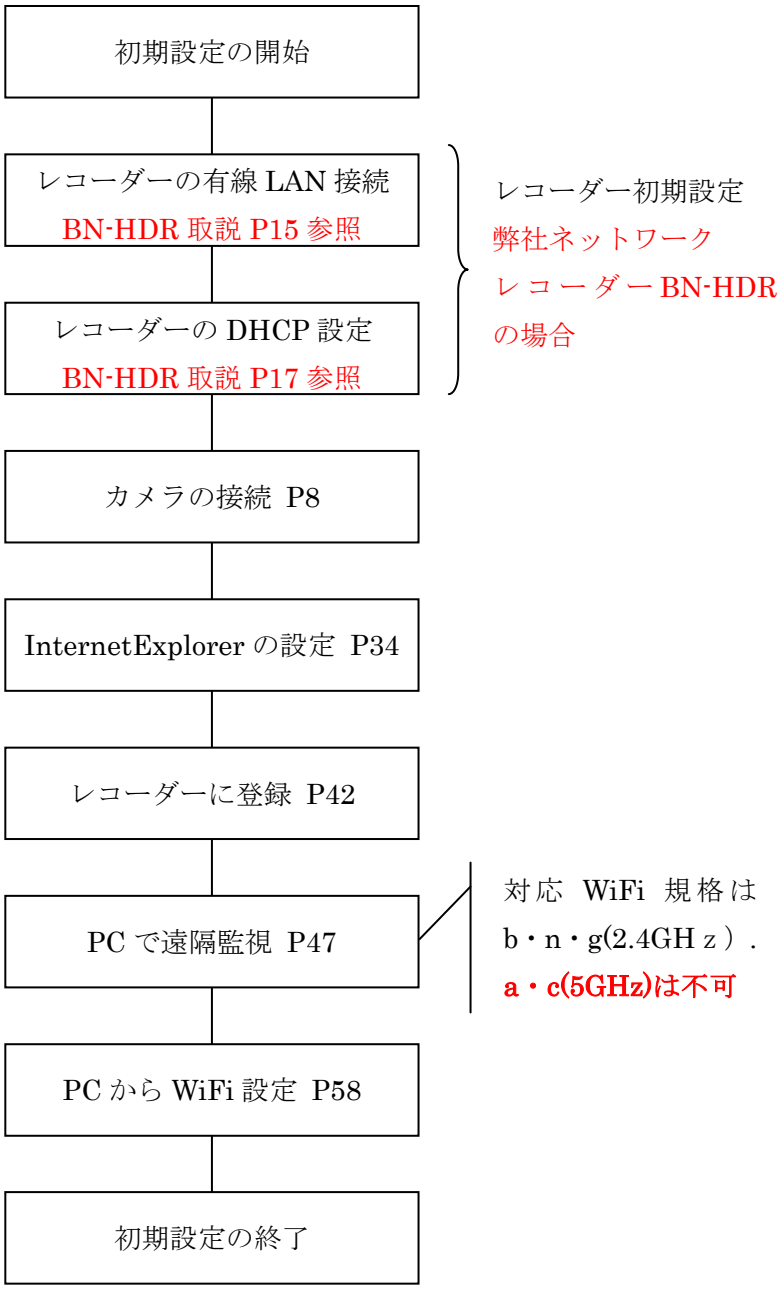
本カメラを導入する際、下記手順で**設置前に基本設定・動作テストを行うこと。**



※設置前に必ず上記設定・動作テストを行うこと。

5.2　ネットワークレコーダセット購入時のカメラ設定手順

本カメラを導入する際、下記手順で**設置前に基本設定・動作テストを行うこと**。



※上記完了後はレコーダー用マニュアルを参照の事。

※他社製レコーダーはサポート対象外。相性についてもお答えできません。

Q：WiFi で認識しない

A：ご使用のルーターが 2.4GHz か確認してください。
5GHz の場合、ご使用いただけません。
ルーターで 2.4GHz、5GHz と切替可能なものもあります。
メーカーか販売元に確認しルーターの設定変更をして下さい。

6.カメラの接続

カメラ側リード線の先端にあるコネクターに、DC アダプターと LAN ケーブルを接続する。

その後、DC アダプターをコンセントに挿す。※

※逆の手順の場合、カメラがショートする恐れがある（ショートさせた場合、保証対象外となるので要注意）。

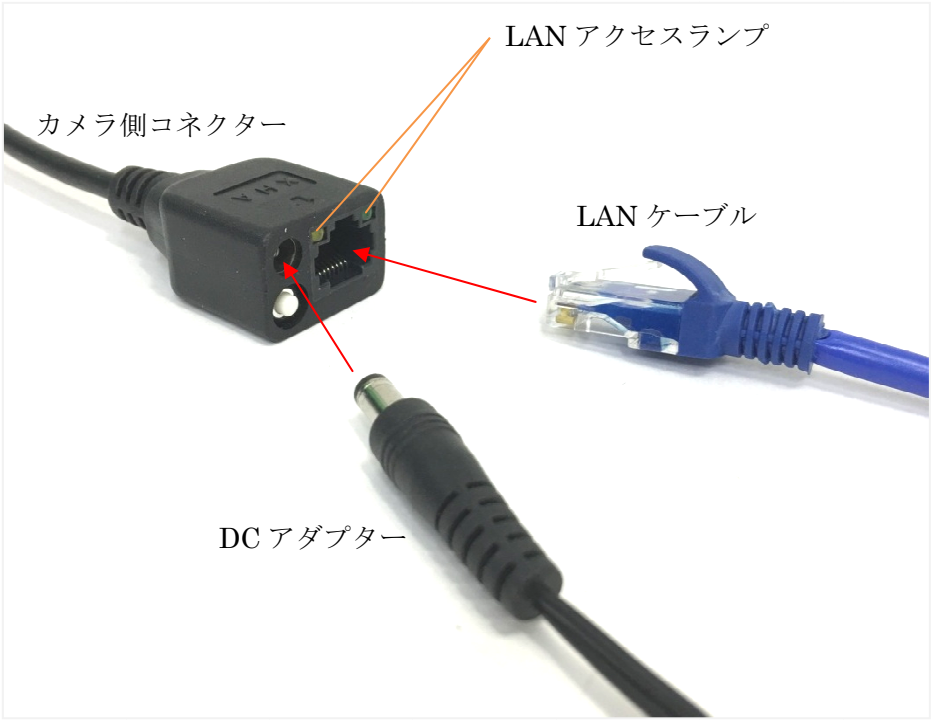


図　接続の仕方

電源を入れると、カメラ側コネクターの LAN アクセスランプの片方が、点滅することを確認する。

LAN アクセスランプが点滅しない時は、LAN ケーブルがルーターに接続されているか確認をする。
ランプが点滅しない場合、LAN ケーブルを交換してみる。
DC アダプターがコンセントに十分挿しているか確認をする。

7.アプリ P2PIPC の導入

7.1　アプリのメリットとデメリット

スマホやタブレットでの接続に使用するアプリは、メーカーの P2PIPC を使用する（他社製のアプリは使用できない）。

P2PIPC はメーカーのクラウドサーバー経由で接続される。

クラウドサーバー経由で接続する場合、

メリット：接続設定がカンタン
デメリット：サーバーメンテナンス等の時、遠隔監視が機能しない

ということを理解の上で利用すること。

そのため、端末 OS やアプリのアップデートが原因で、対応できるようになるまで、不定期期間遠隔監視が機能しないこともある。

この場合、しばらく待つと端末 OS やアプリの補修が、それぞれのメーカーで行われ、問題が解消する。

それぞれのメーカーによるデバッグのため、時間が必要となる。

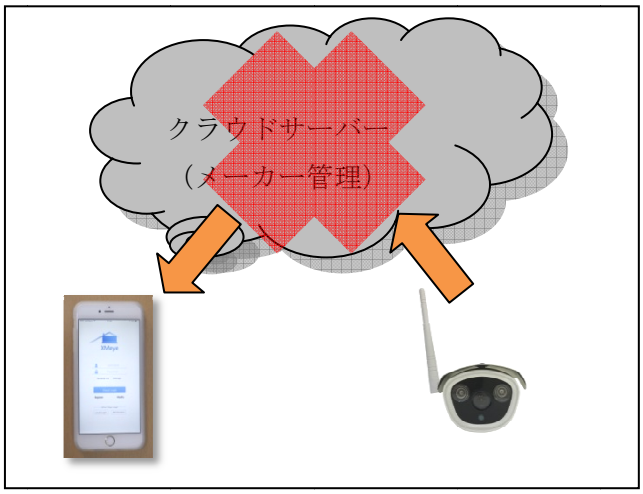


図　クラウド経由のイメージ

よりよい環境で利用のため、お待ちいただくことにご協力ください。

なお、障害発生が分かった場合、防犯工房の楽天市場店およびヤフーショッピング店のトップページで告知、またはメール（未登録および誤登録を除く）によるお知らせなどをしております。

7.2　スマホ操作の基礎用語

アプリでよく使用する、スマホ操作の基本的な操作用語です。
操作方法がよくわからない場合、スマホのお買い求め先にお問い合わせください。

タップ
画面を短く 1 回（軽く）叩く。

ダブルタップ
画面を短く 2 回（軽く）叩く。

ロングタップ、または長押し
画面を長く触れる。
力を入れると画面が割れるので要注意。

フリック
画面に触れて、特定の方向に指先を払う。

スワイプ
画面に触れて、指先で画面をなぞる。

ピンチ
親指と人差指でつまむように、画面をなぞります。

ピンチイン
2 本の指の幅を縮めるように、画面をなぞります。

ピンチアウト
2 本の指の幅を広げるように、画面をなぞります。

7.3　アプリのダウンロードとインストール

本機はモバイル機器専用アプリ P2PIPC でのみ利用可能です。

対応 OS	スマホ	タブレット
iOS	○	×
Android	○	×
Windows	×	×

1）アプリストアから **P2PIPC** で検索してください。
　iPhone　⇒　App Store
　Android　⇒　Play ストア

2）検索結果に P2PIPC があったら、ダウンロード・インストールをする。

※アプリのダウンロードやインストールが分からない場合、モバイル機器を購入したところに問い合わせて下さい（モバイル端末の基本操作はサポート対象外）。

図　P2PIPC のアイコン

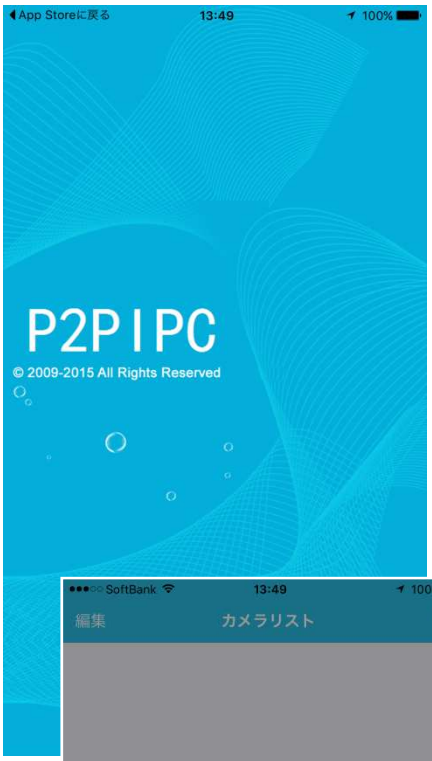
※予告なく、アプリ名称が変更になることがございます。

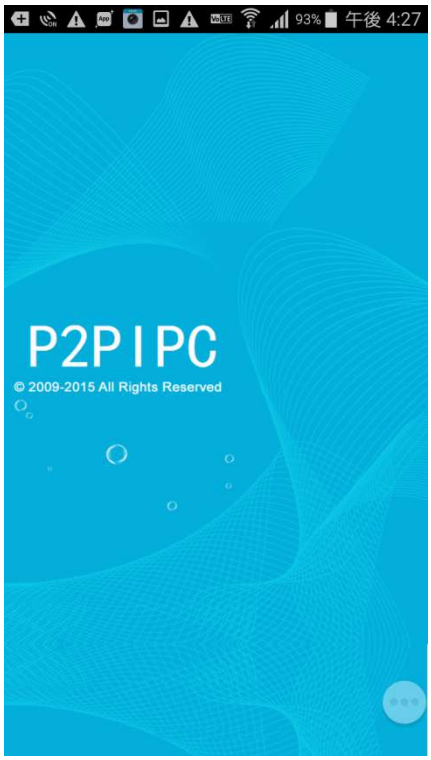
8.アプリ P2PIPC の設定

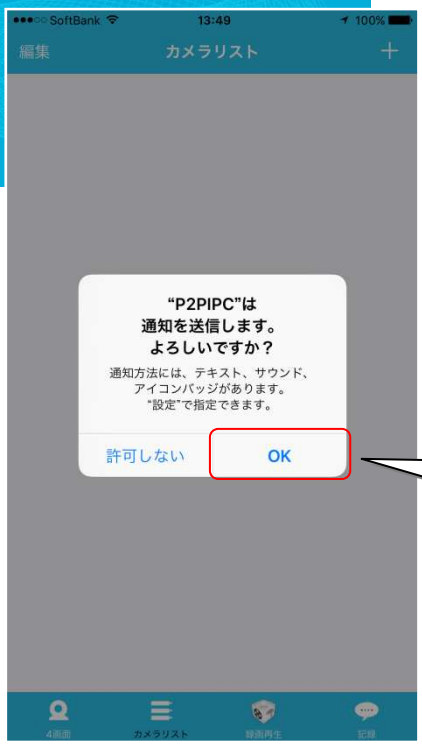
ここでは専用アプリ P2P IPC の設定方法を説明する。

とくに断りがない限り、設定画面は左が iOS 版、右が Android 版（ともに 2016/11 月現在の図示）となる（画面は予告なく変更になることがある）。

1）「P2P IPC」アイコンをタップして起動する。







iOS 版はインストール後、初回起動時に左記のようなメッセージが表示される。通常は OK をタップして、次に進む。

2）「＋」アイコンをタップする。

3）「QR コードをスキャン」をタッチする。

4）カメラが起動したら、カメラの QR コードを読み取る。

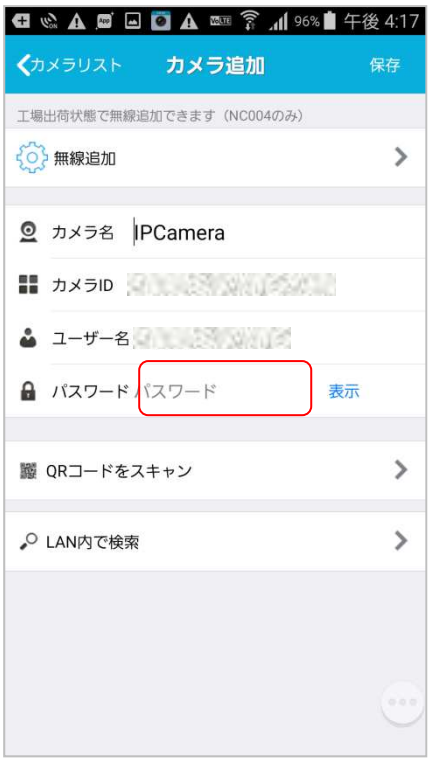
Q:カメラが起動しない、QR コードが読めない場合・・・

A:カメラのシールにある P2P ID を手動入力する。

手順 3 の「カメラ ID」をタッチし、P2P ID を入力する。

文字は半角英数字で入力のこと。

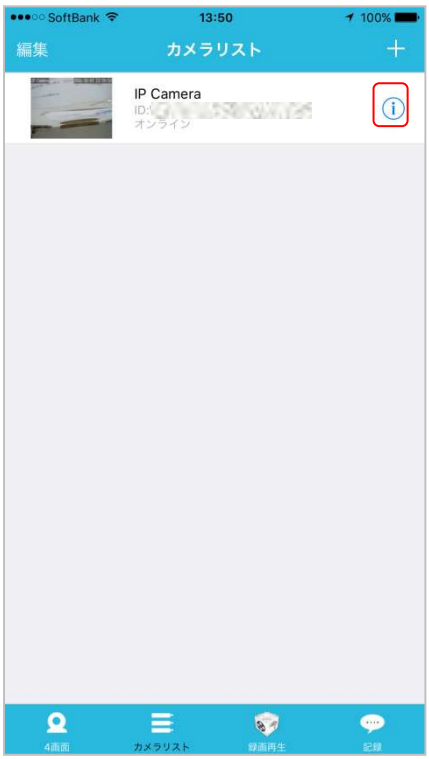
5）パスワードを入力する（初期値はカメラの Password 参照・半角英数字で入力）。

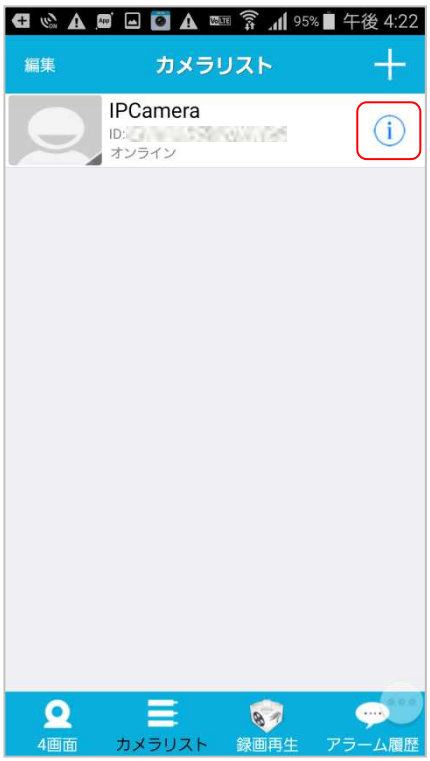


6）カメラと接続されると、状態がオンラインと表示されて設定完了となる。

次にカメラの時計を設定する。

ⓘ アイコンをタップし、カメラ設定の画面を表示させる。





7）「カメラ時計」をタップする。

8）「タイムゾーン」は GMT+09：00 を選択。
「NTP 自動同期」は ON、最後に「携帯電話の時間と同期」をタップする。

9）上書き録画の設定のため、「SD カード」をタップする。

※Android 版は 2016 年 10 月現在、モバイル端末から上書き設定ができません。

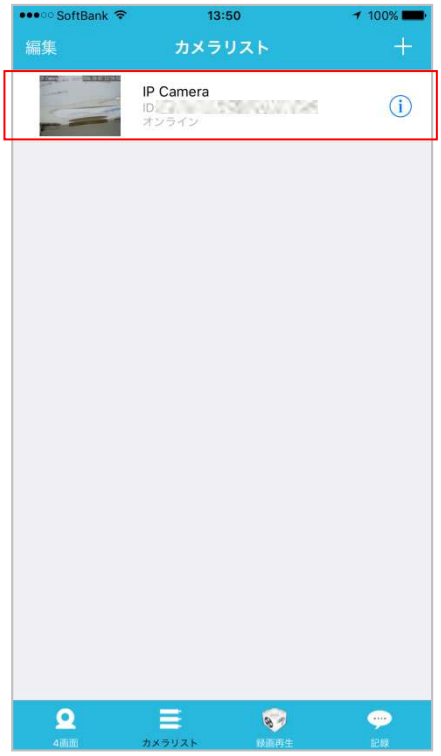
１０）「上書き」を ON にして、「保存」をタップする。

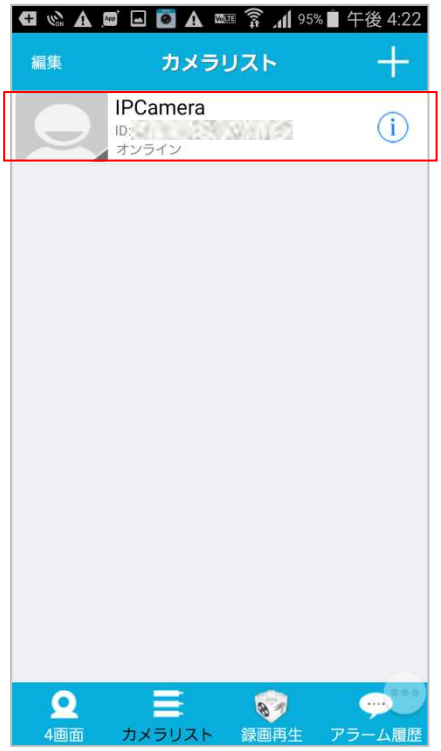
「カメラ設定」をタップし、全ての初期設定が完了。

9.モバイルで遠隔監視

9-1　アプリの起動

1）アプリ P2P IPC を起動させ、作成したカメラ名をタップする。



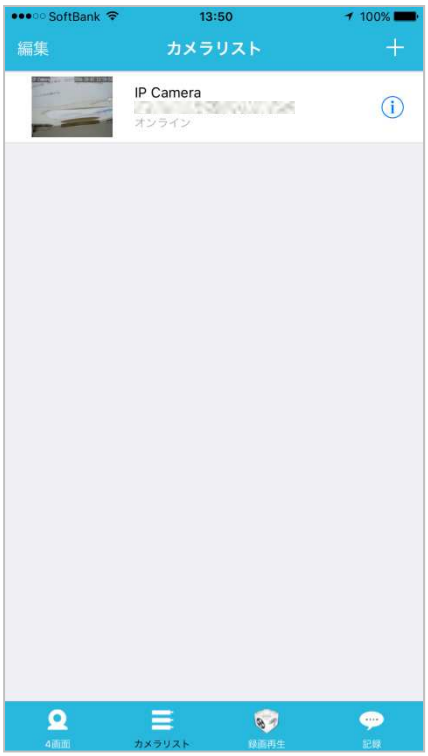


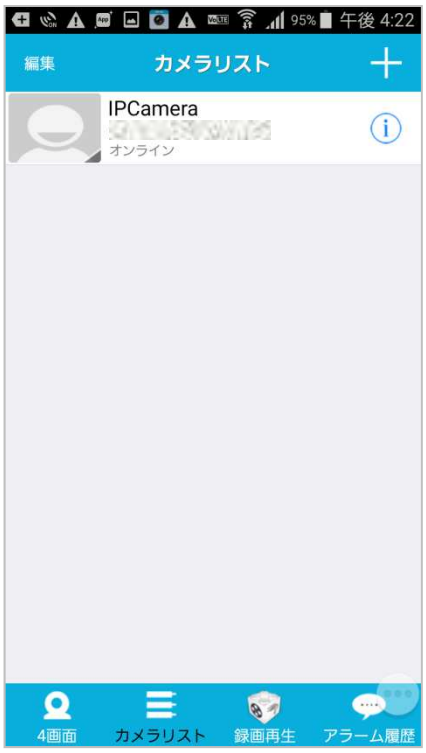
2）しばらくすると、映像がスマホに転送・表示される。

9-2　アプリの終了

1）電源アイコンをタップする。

2）カメラリストに戻ったら、スマホアプリ終了手順に沿ってアプリを終了させる。



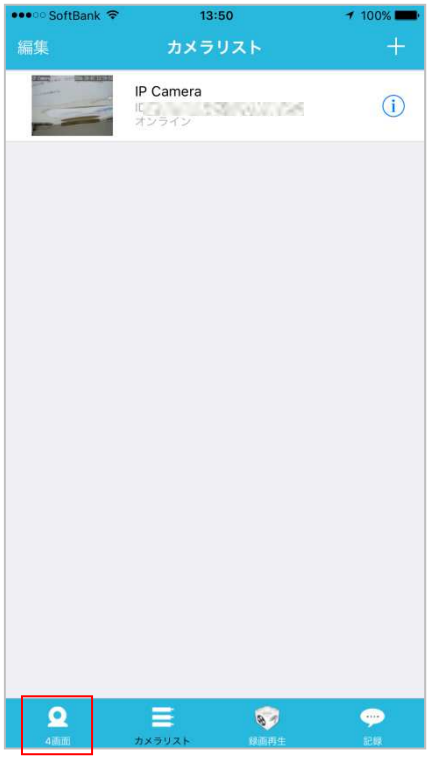


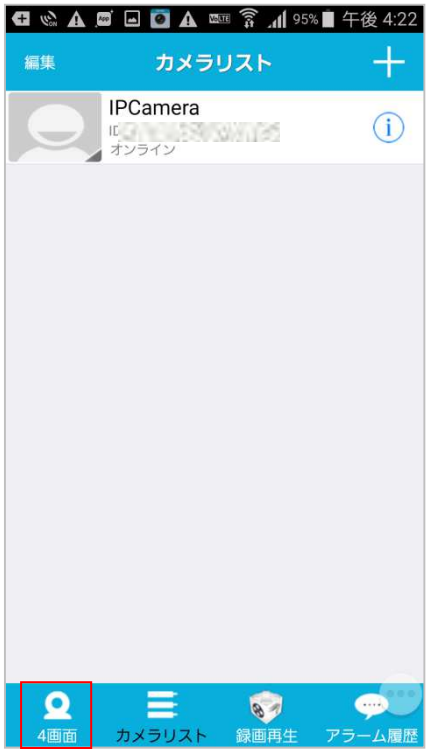
※スマホアプリの終了方法はスマホお買い上げのショップかメーカーへご相談ください。

※監視画面内の各種アイコンは本カメラには対応していません。

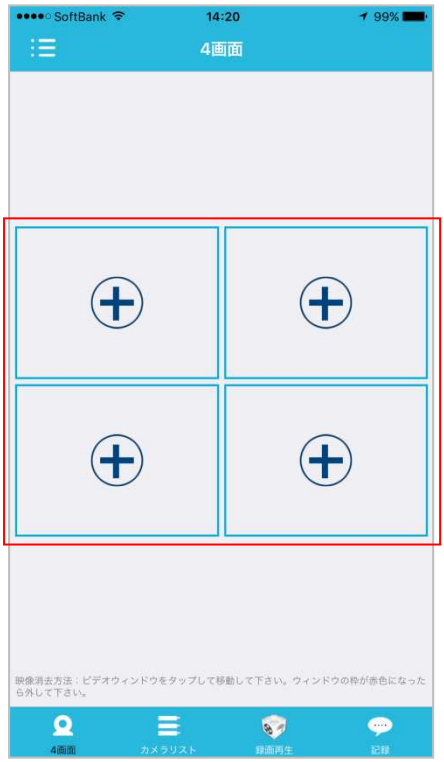
9-3　監視画面を 4 分割表示に切替

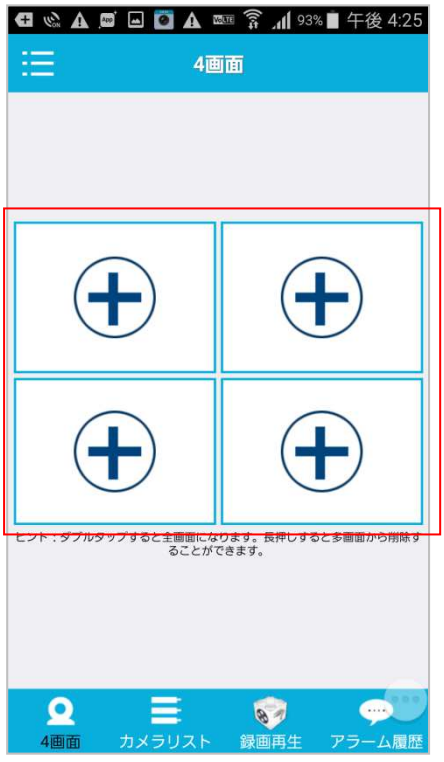
1）「4 画面表示」をタップする。



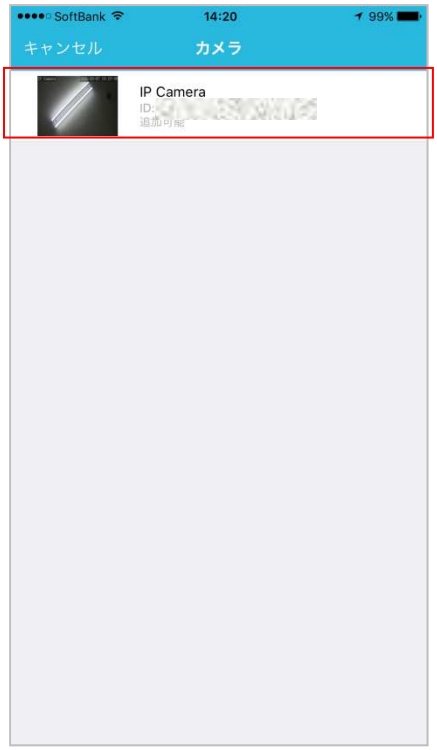


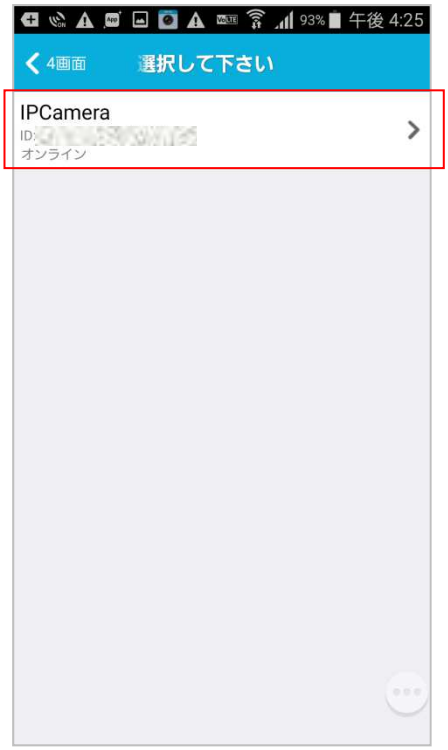
2）表示したいチャンネル内のいずれかの「＋」をタップする。



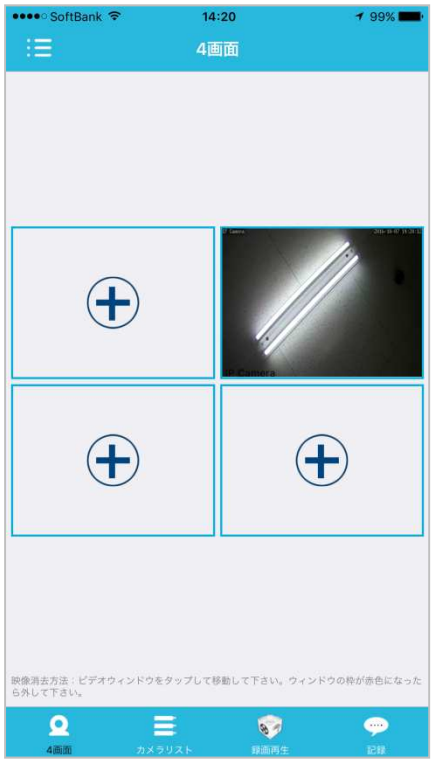


3）表示させる登録済みのカメラをタップする。



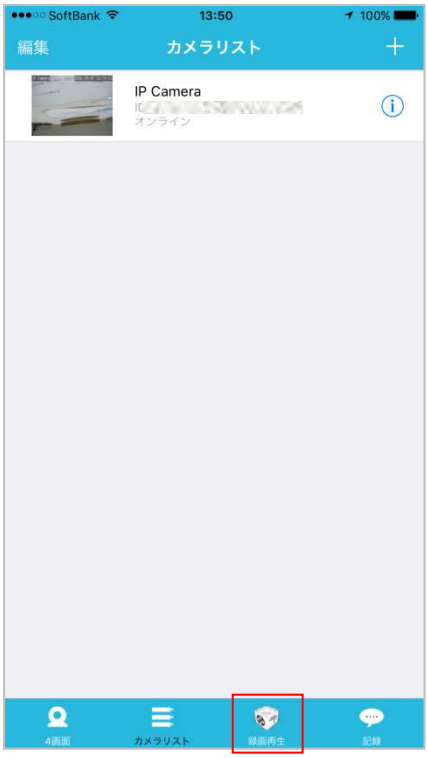


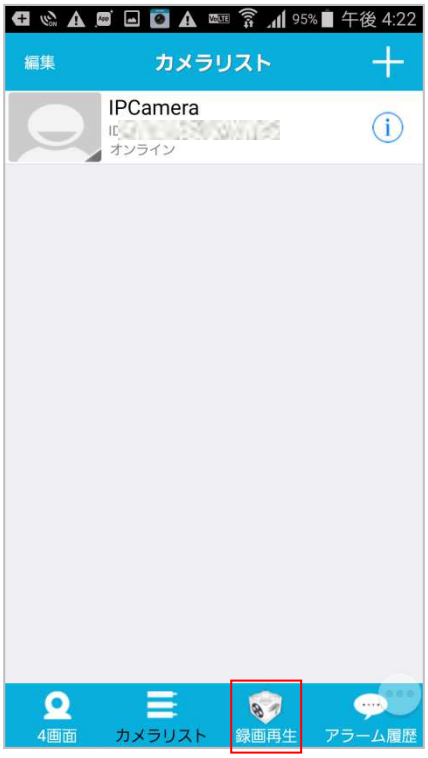
4）その他のチャンネルに表示させるには、手順２～３を繰り返す。



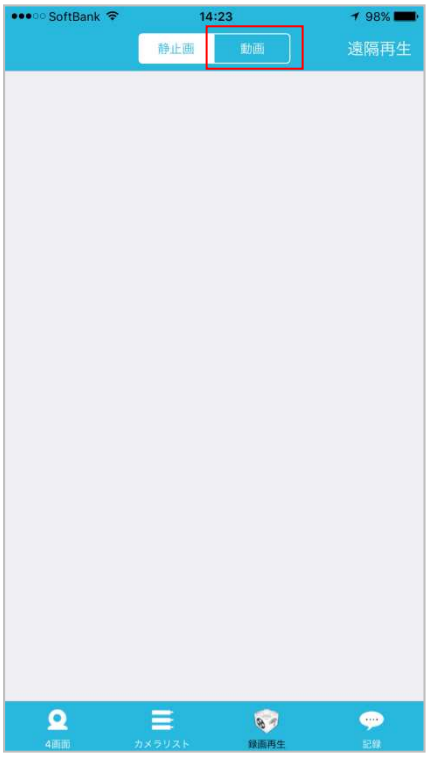
9-4　スマホからの遠隔再生

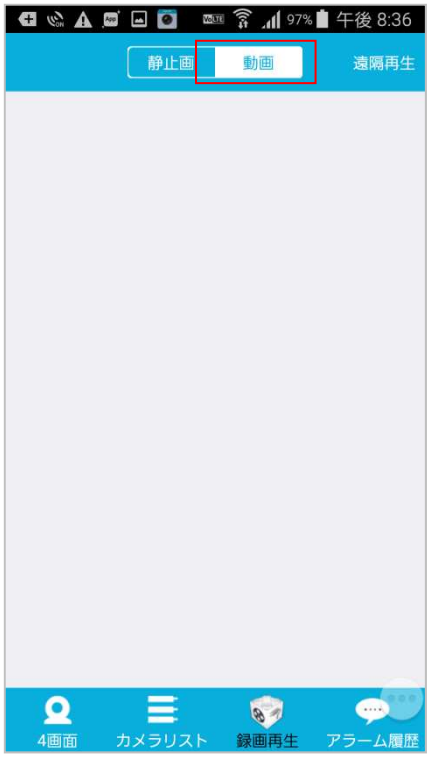
1）「録画再生」をタップする。



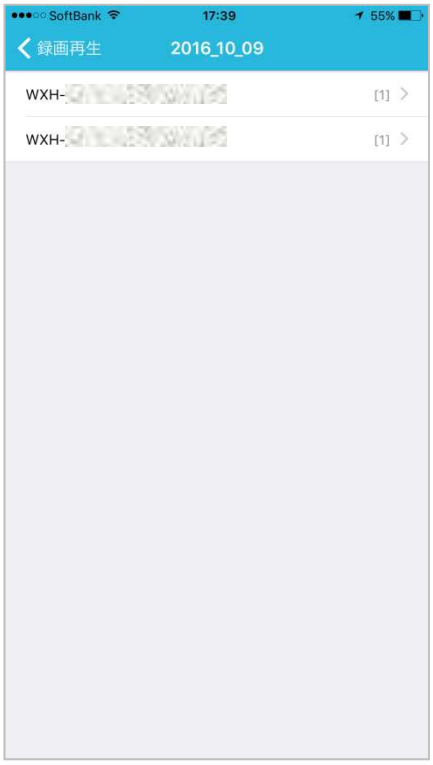


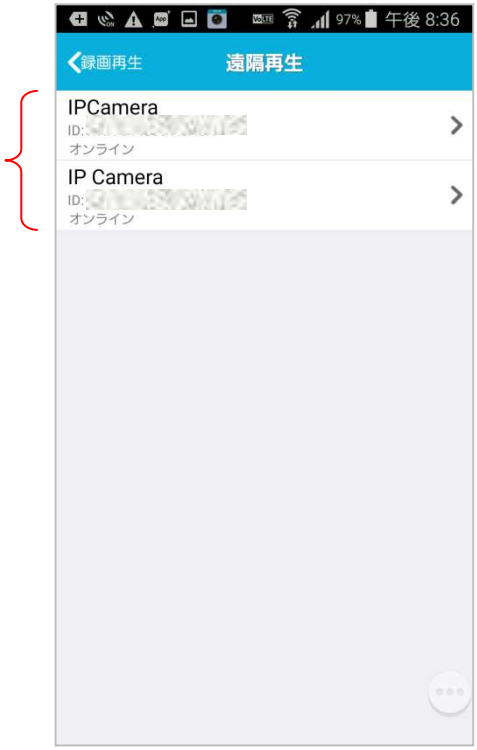
2）「動画」をタップする。



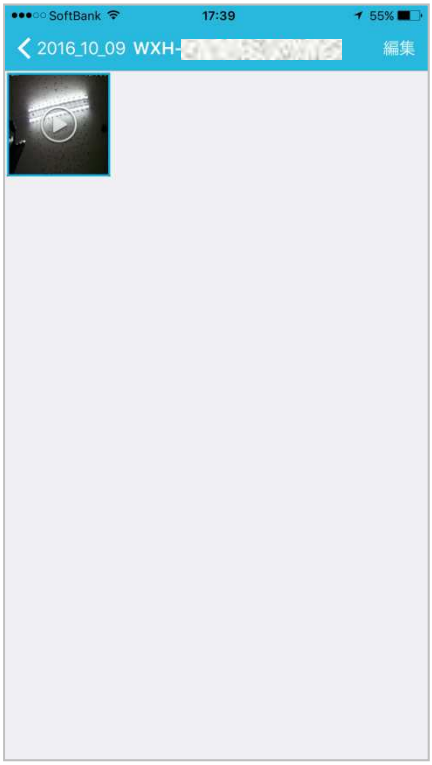


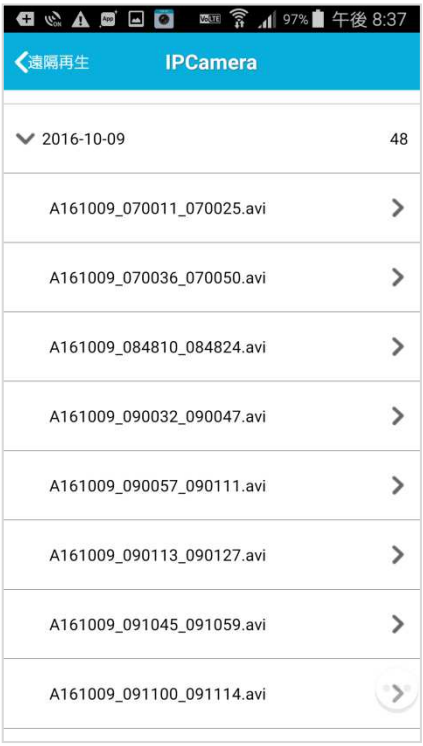
3）再生したいカメラをタップする。





4）再生したいファイルをタップする。





5）録画再生を見る。

Q:録画ファイルが出てこない・・・

A:起動または設定変更直後は、数時間待つ。

起動時または変更時は、設定が反映しファイルが生成されるのに時間がかかるので。数時間程度待ってから録画再生を試みること。

録画再生できない場合、カメラを再起動させる。

再起動させていない場合、設定が反映されないのに注意。

カメラリスト内の右にあるｉをタップし、再起動をさせる。

再起動後、手順１から確認をする。

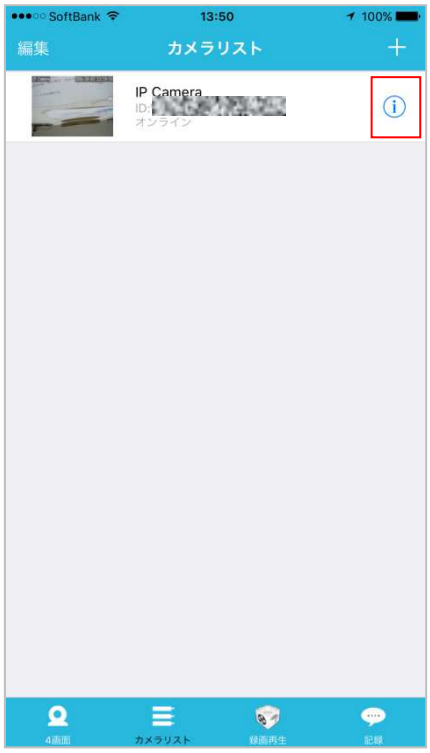
10.モバイルで録画モードの設定

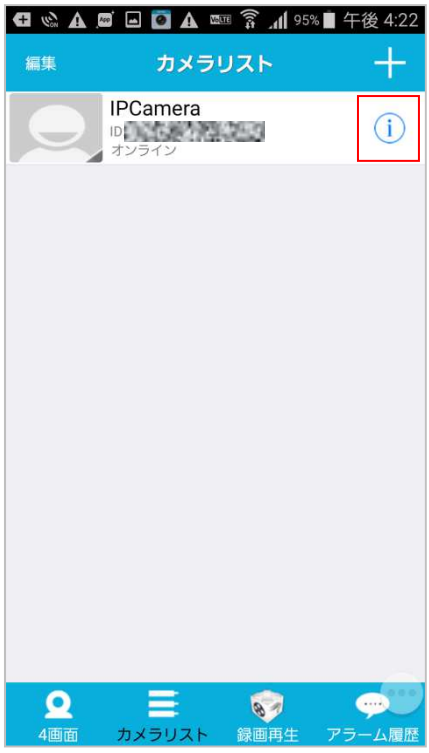
初期設定では録画モードがすべて OFF になっている。
下記のように「カメラ設定」から、各種録画設定が行える。

録画設定を完了したら、必ず「カメラを再起動」（再起動）を行う。

10-1　常時録画の設定

1）「カメラリスト」をタップし、 ⓘ をタップする。





2）「SD カード」をタップする。

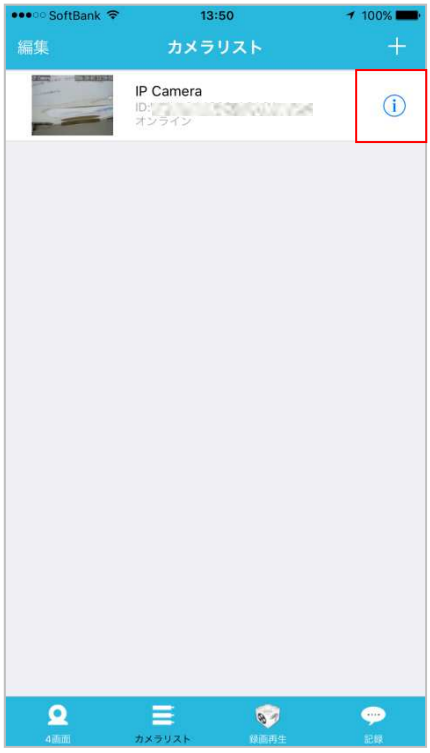
3）「スケジュール録画」をタップし、「保存」をタップする。

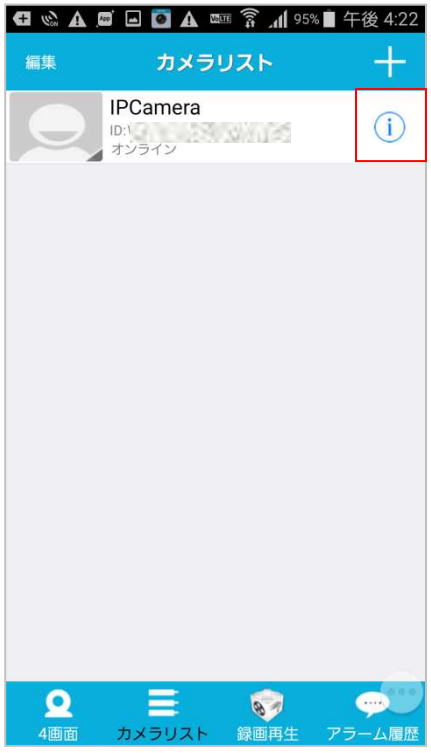
※初期状態ではスケジュール録画は終日録画状態になっている。

※過去にスケジュール録画内の設定変更している場合、各日時を調整すること。

10-2　動体検知録画の設定

1）「カメラリスト」をタップし、 ⓘ をタップする。





2）「アラーム」をタップする。

3）「動体検知アラーム」をタップする。

4）「アラーム触発時 SD カード録画」をタップする。

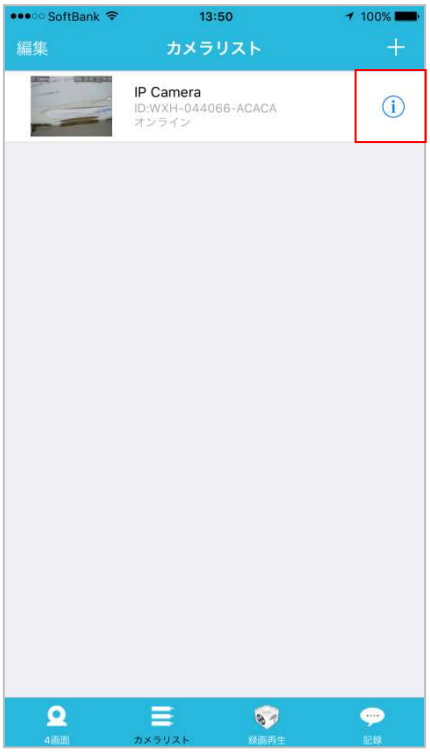
5）「カメラ設定」をタップする。

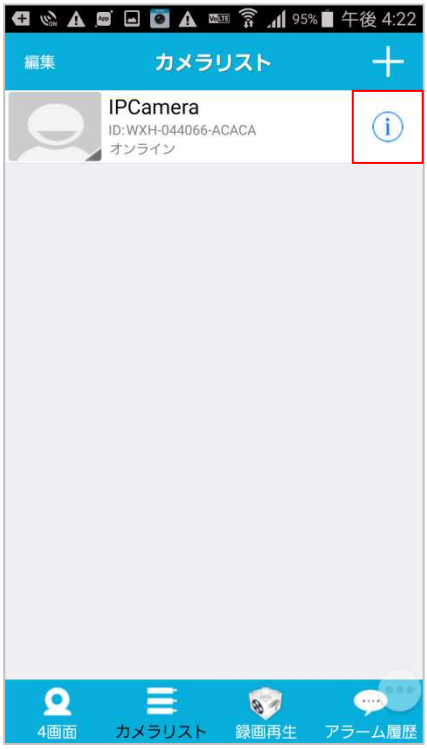
6）「カメラを再起動」をタップする。

カメラを再起動すると、カメラリストが表示される。
オンライン表示になるまで、その他の操作はしないこと。

10-3　スケジュール録画の設定

1）カメラリスト内の　ⓘ　アイコンをタップする。





2）「SD カード」をタップする。

3）「スケジュール録画」をタップする。
次に各曜日をタップし、チェックの ON/OFF をする。

4）「保存」をタップする。

5）「カメラを再起動」をタップし、オンラインになるまで待ち、設定完了。

カメラを再起動すると、カメラリストが表示される。
オンライン表示になるまで、その他の操作はしないこと。

11. InternetExplorer の設定

WindowsPC で遠隔監視をするには、Internet Explorer（インターネットエクスプローラー、以下 IE）を使用する。

IE からレコーダーにアクセスするためには、レコーダー用の ActiveX コンポーネントをインストールする必要がある。

IE の初期設定では、未署名の ActiveX コンポーネントのダウンロードをしない設定にされている場合があります。

以下に示す機能（IE のバージョンによって異なる）を手動で有効にする。

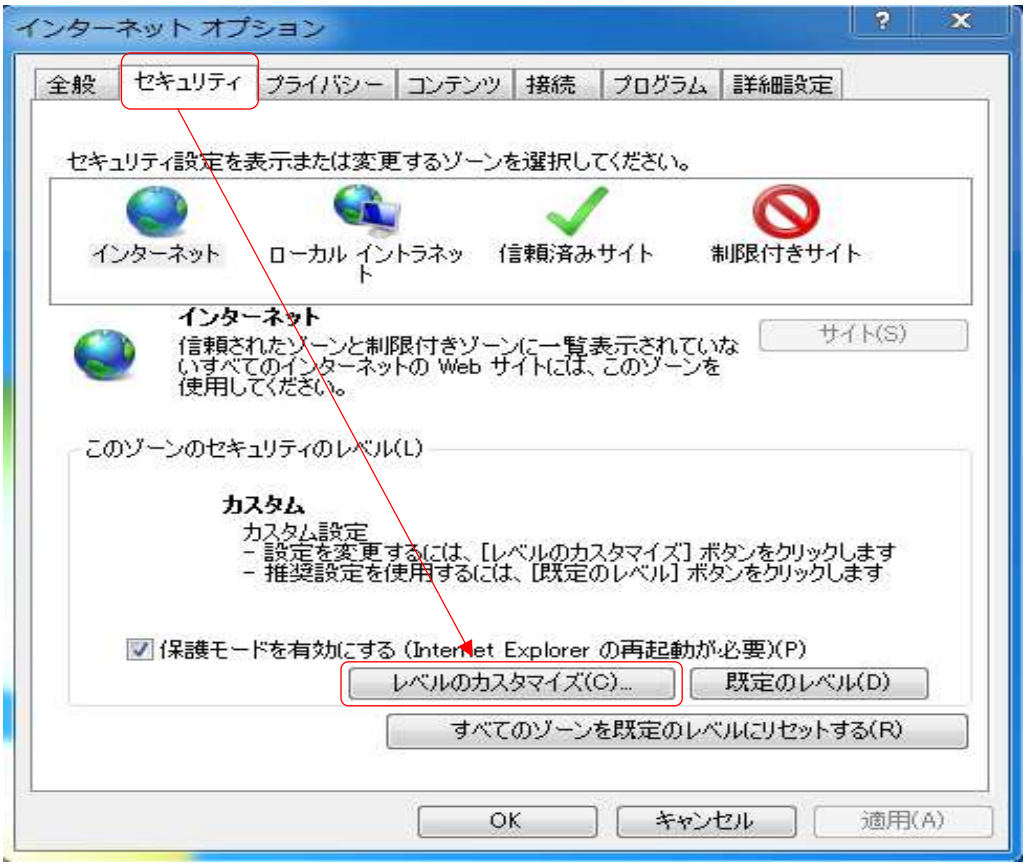
※画像は Windows の 7 のもの。7 以外も項目数が異なるだけでほぼ同様の設定。

■ IE なのに映らない！
Windows10 以降、デスクトップに表示される「ｅ」は IE ではありません。
Edge（エッジ）という別のブラウザのため、本機器は動作しません。
使用するにはデスクトップの検索窓に「IE」と入力し、選択してください。

IE のインターネットオプションの設定方法

1）IE の右上にある、 ツールから「インターネットオプション」を選択する。

2）次にセキュリティタブを選択し、「レベルのカスタマイズ」を選択する。



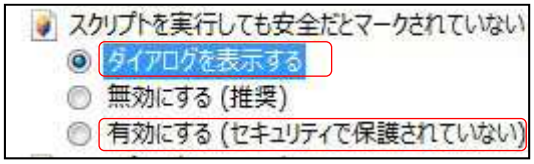
3）「セキュリティ設定-インターネットゾーン」のウィンドウに切り替わり、「設定」枠内を少し下にスクロールする。

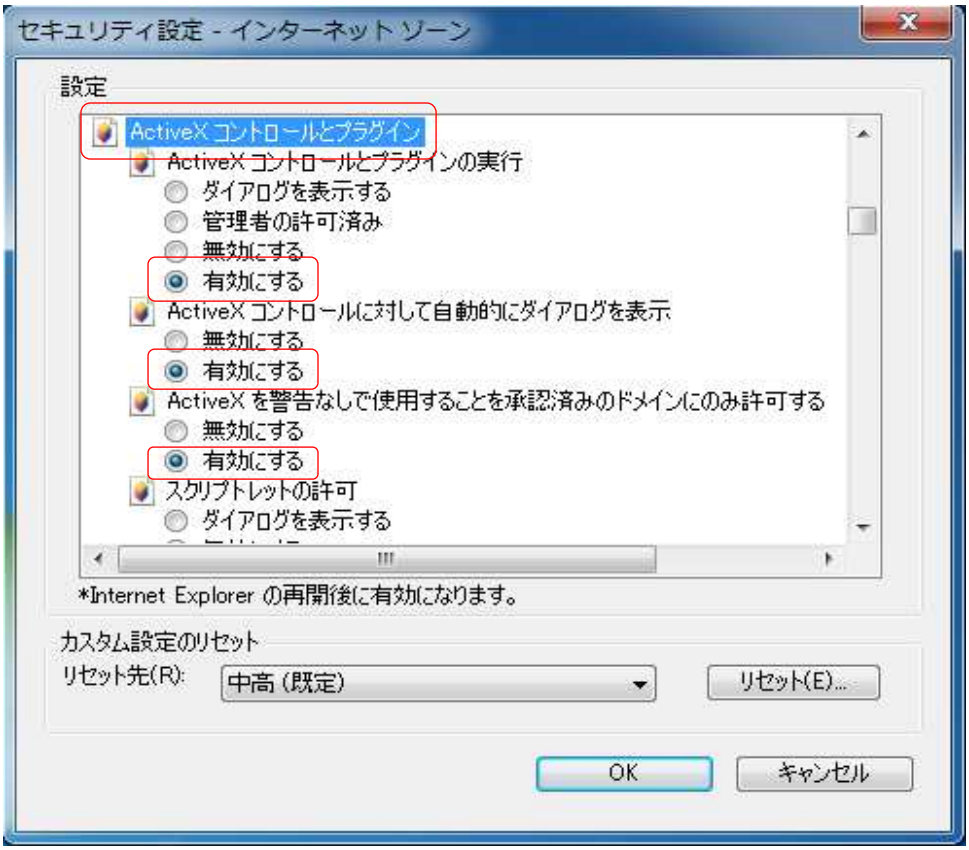
下図「**ActiveX　コントロールとプラグイン**」の十数個あるすべての項目で

「有効にする（セキュリティで保護されていない）」がある項目
⇒　「ダイアログを表示する」　にチェック

「有効にする（セキュリティで保護されていない）」以外の項目
⇒　すべて「有効にする」にチェック

をする（既に「有効」にチェックが入っているものに関してはそのままにしておく）。





4）最後に「OK」を選択し、インターネットオプションも「OK」 を選択する。

5）その後、設定を有効にするために IE を閉じて再度立ち上げる。

12. SearchTool のインストール

WindowsPC（Vista 以降推奨）に本機の IP アドレスを発見させるツール SearchTool をインストールする必要がある。

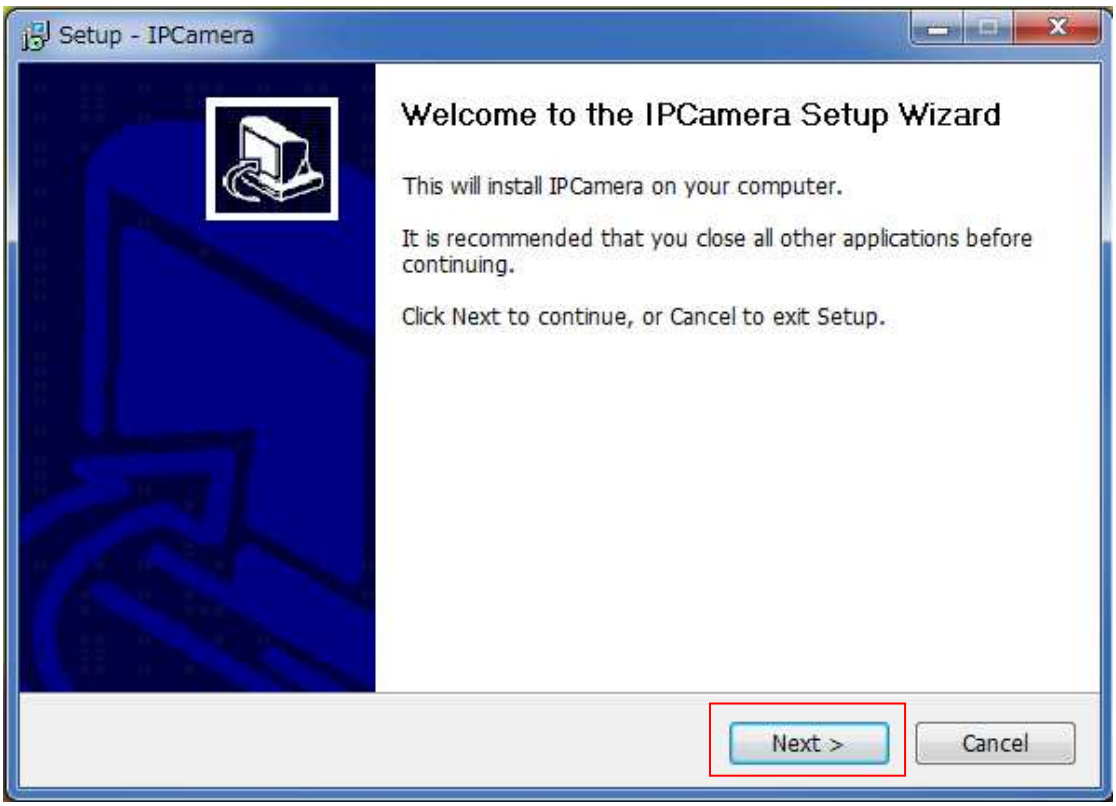
※商品出荷時期により、下記の図の表示や名称が一部変更になることがありますので適宜読み替えてください。

※カメラ単品購入時のみ付属のソフト。レコーダーセット購入時には付属しません。

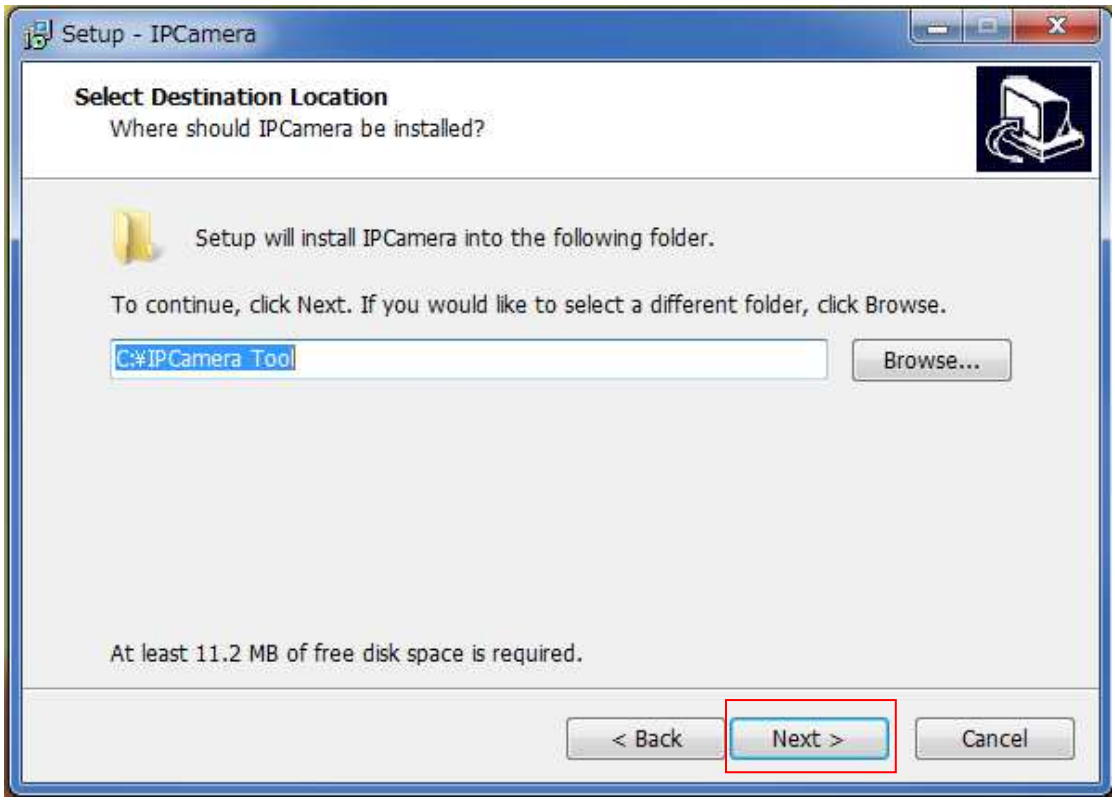
1）IPCamera Tool.exe をテスクトップに移動させる。

2）IPCamera Tool.exe をダブルクリックする。

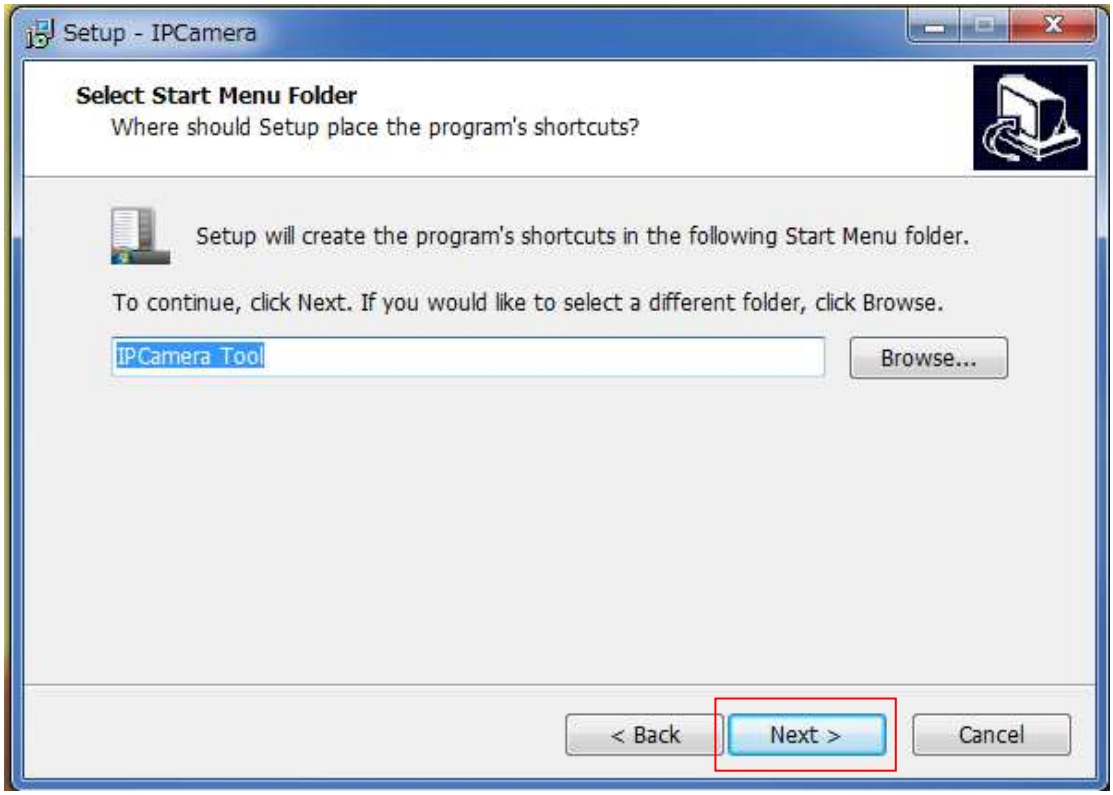
3）「Next」をクリックする。



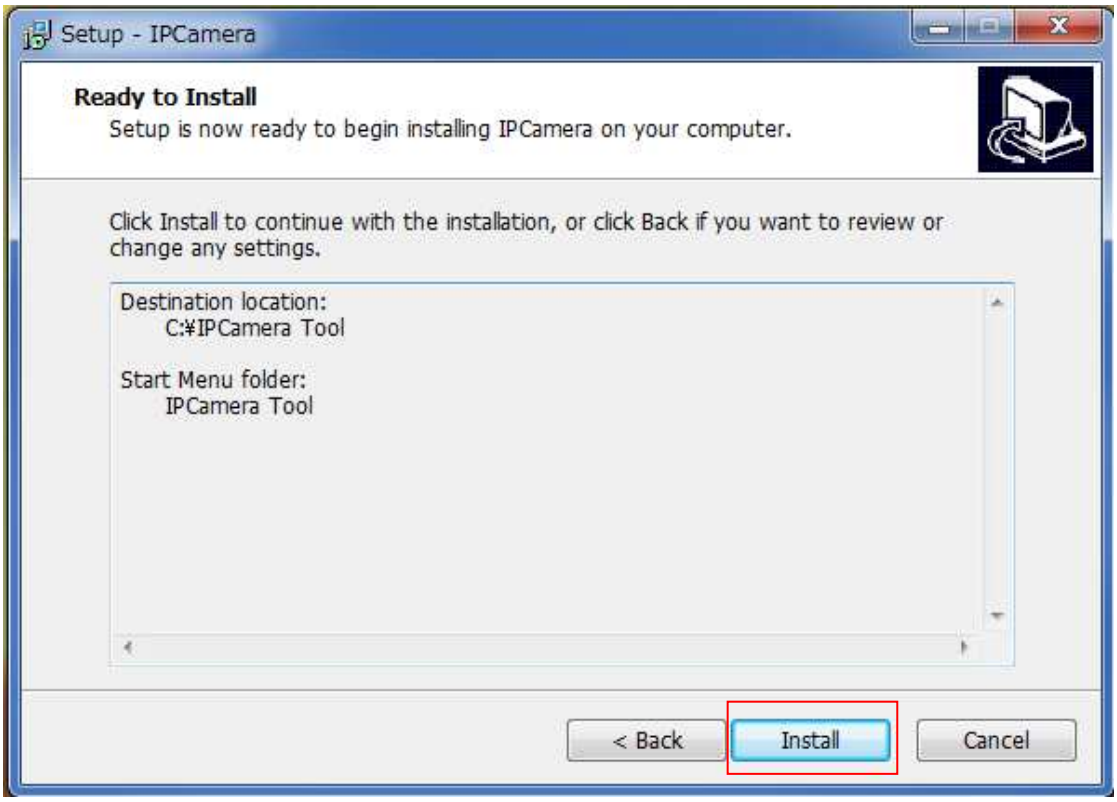
4）「Next」をクリックする。



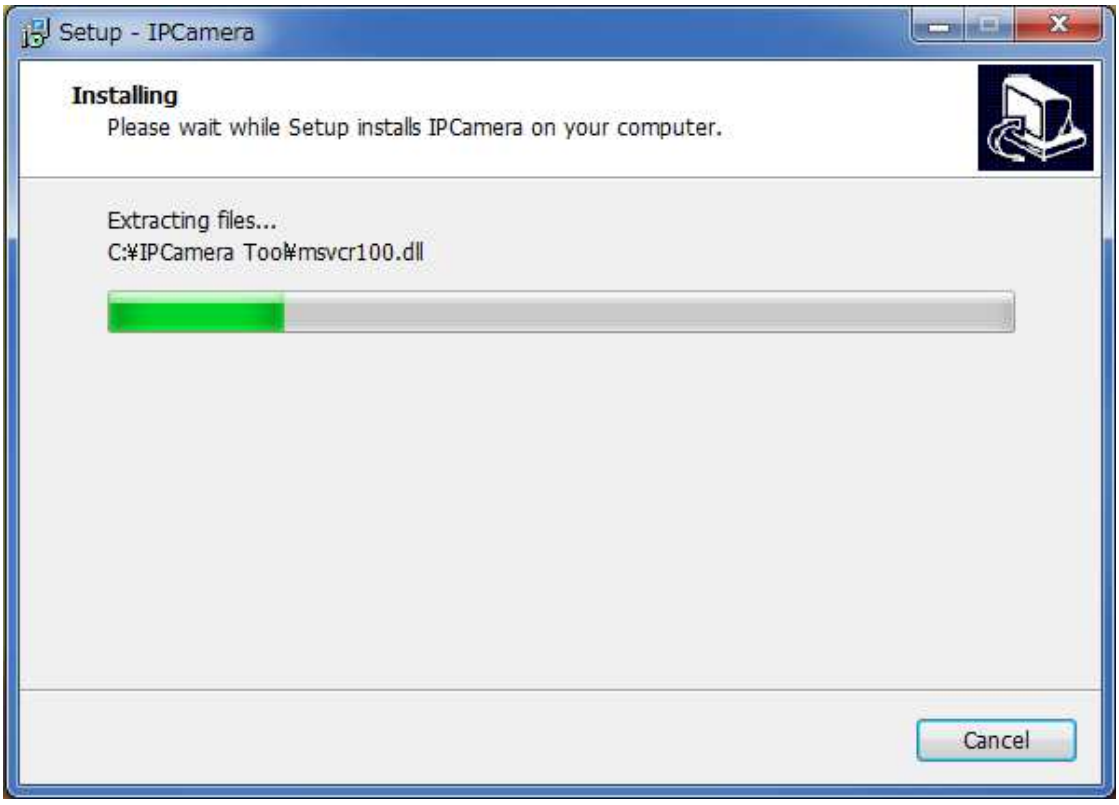
5）「Next」をクリックする。



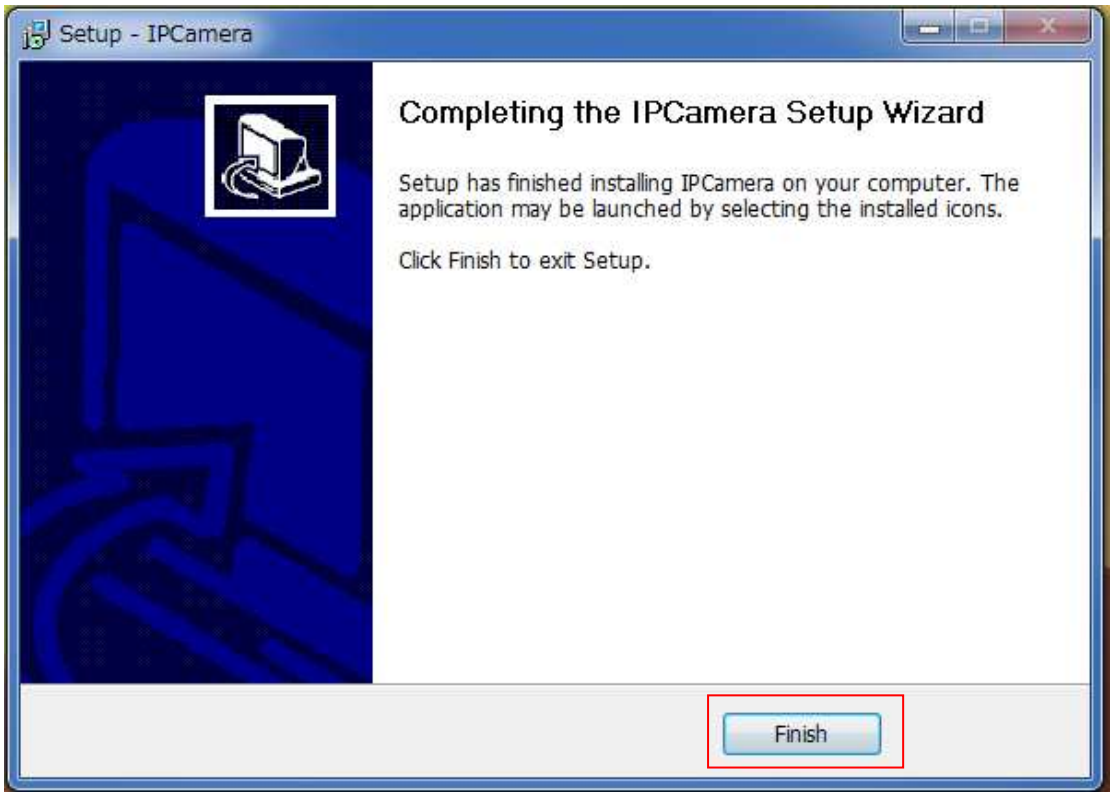
6）「Install」をクリックする。



7）プログラムのインストール画面になり、画面が切り替わるまで待機する。



8）「Finish」をクリックする。



9）デスクトップ画面に「IPCamera」というアイコンが表示される。

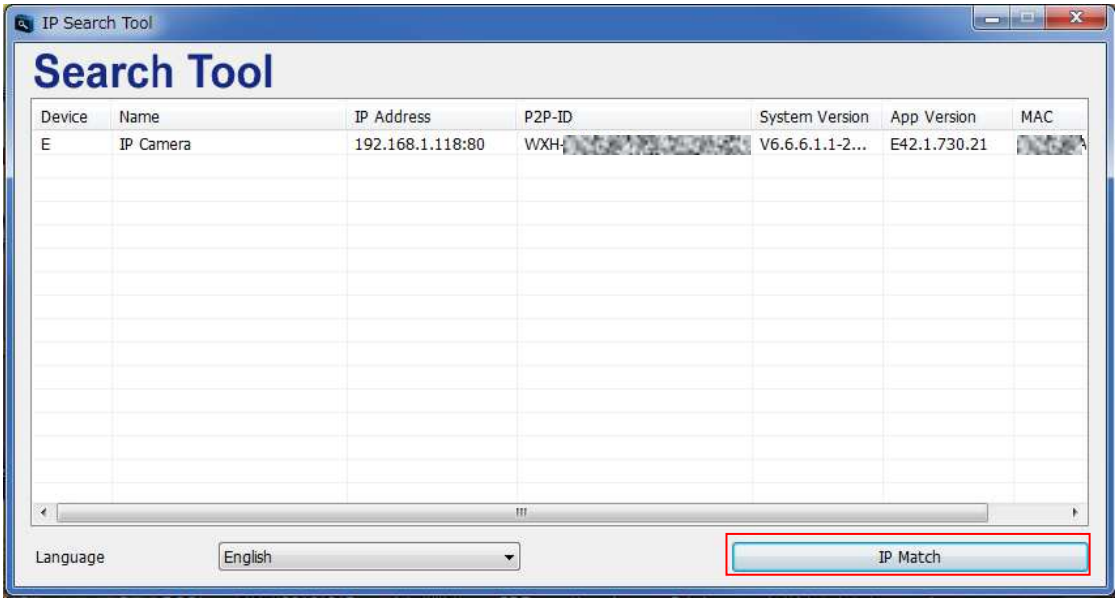
13. IP アドレスの確認

13.1　カメラ単独で使用時の確認手順

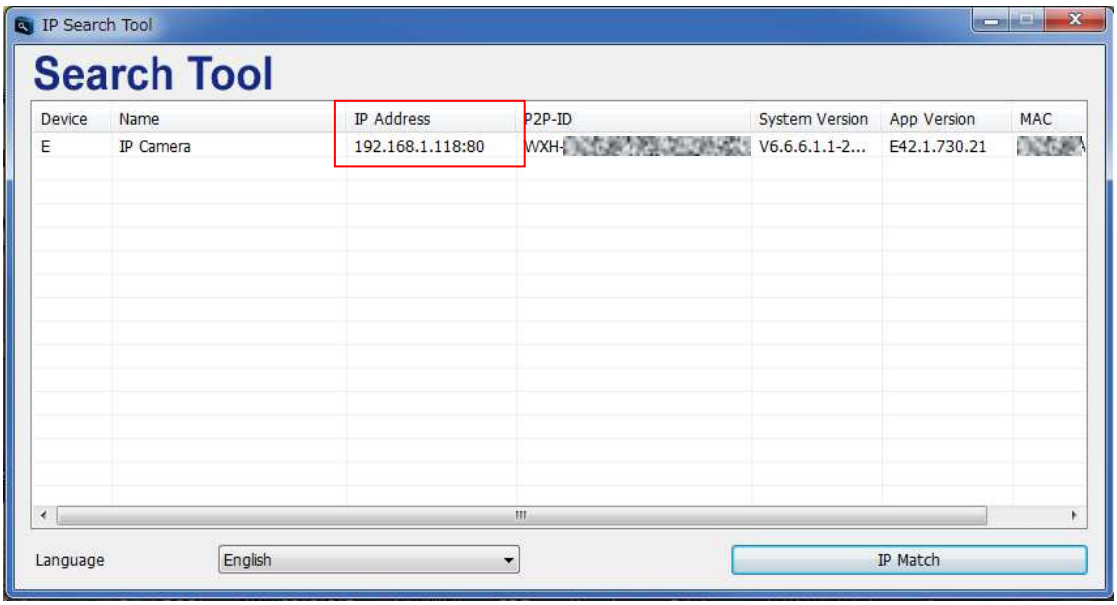
パソコンから本機にアクセスするには、10.SearchTool のインストールで導入した IPCamera を使用する。

1）IPCamera を起動する。

2）起動すると、下記のようなソフトが起動する。
ソフトが本機を検出するまで、時間を置きながら「IP Match」をクリックする。



3）検出されると一覧表に本機が表示されるので IP Address をメモする。



13.2　ネットワークレコーダーと併用時の確認と登録手順

弊社ネットワークレコーダーBN-HDR の手順となる（他社製はサポート・動作保証対象外）。

1）「＋」アイコンをクリックする。

2）「ONVIF」を選択し「検索」クリックすると、ネットワーク上に認識されているネットワーク機器一覧が表示される。
本カメラは外部機器は「IPCAM」、ポートは「8080」（初期設定時）で判断すること。
※カメラの仕様変更で上記条件でなくなることもある。

3）「検索」ボタンをクリックするとネットワーク上に認識されているネットワーク機器一覧が表示される。

本カメラは外部機器は「IPCAM」、ポートは「8080」（初期設定時）で判断すること。

※カメラの仕様変更で上記条件でなくなることもある。

カメラが検索結果に表示されるのに、時間がかかることがある。
1 分で出ることがあれば、20 分かかることもある。
これはネットワーク環境やルーター機器の影響による。

4）検索結果欄のカメラをダブルクリックすると、カメラとして追加される。

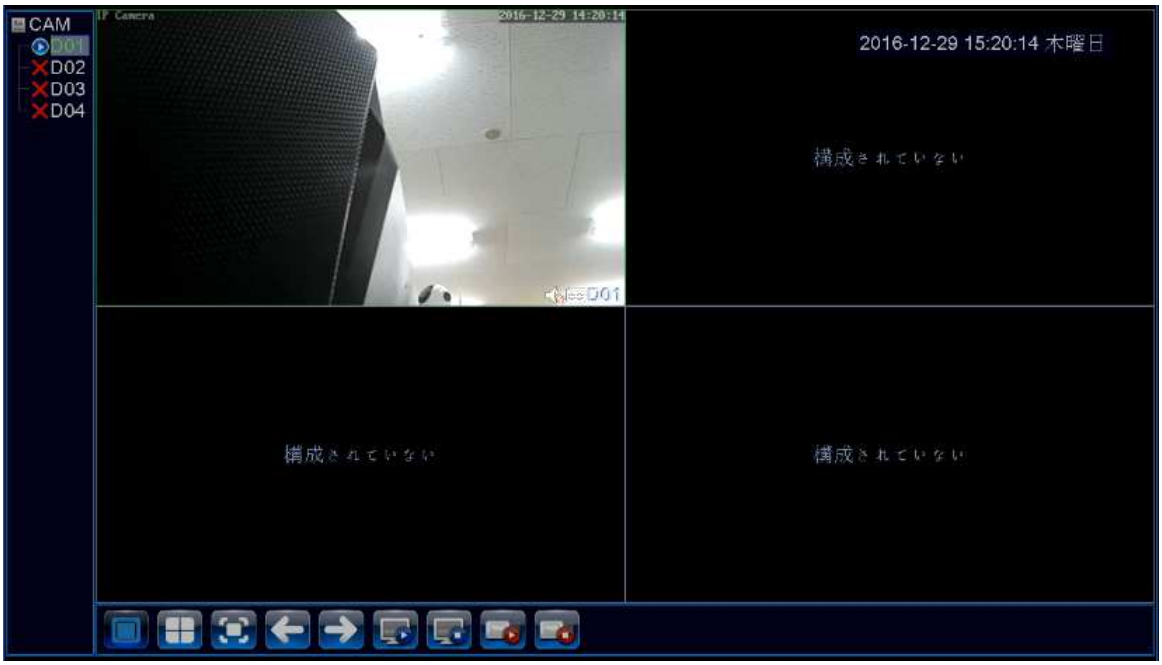
5）パスワード欄にカメラ側のパスワードを入力する。
マウスカーソルをあわせてダブルクリックすると、下図のようにソフトウェアキーボードが表示される。

6）右上の「×」をクリックすると、設定保存を確認してくる。
「OK」をクリックする。

7）プレビュー画面でマウスを右クリックし、「ログアウト」をクリックする。

8）「再起動」をクリックすると、レコーダーが再起動を行う。
もとの画面に戻るまで、電源などを抜かないこと。

8）再起動完了すると、カメラ映像が表示される。
複数台のカメラがある場合は、カメラを表示させたい枠内の「＋」アイコンをクリックし、同様な手順で設定を行う。



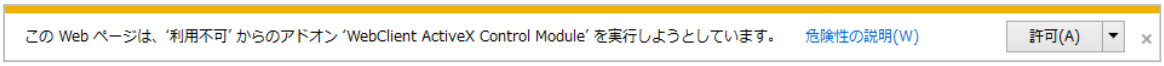
14. PC で遠隔監視

1）「13. IP アドレスの確認」のページで確認した、カメラのローカル IP アドレスをインターネットエクスプローラー11 のアドレスバーに入力をする。

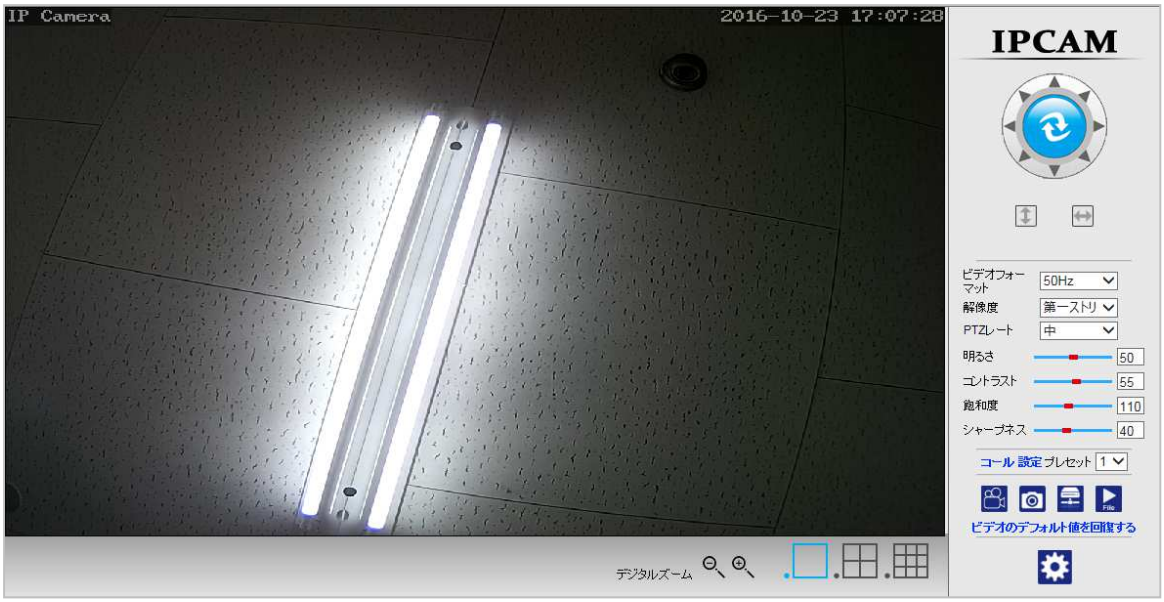
2）Language の「日本語」をクリックし、日本語モードに変更する。

3）スマートモードの「登録」をクリックする。

※下記のようなポップアップが表示された場合、全て「許可」で進むこと。
（メッセージ内容は使用の PC の設定により異なる）



4）接続に成功すると、下記のような画面が表示される。



Q：4 分割表示などの表示ができますか？

A：できません。

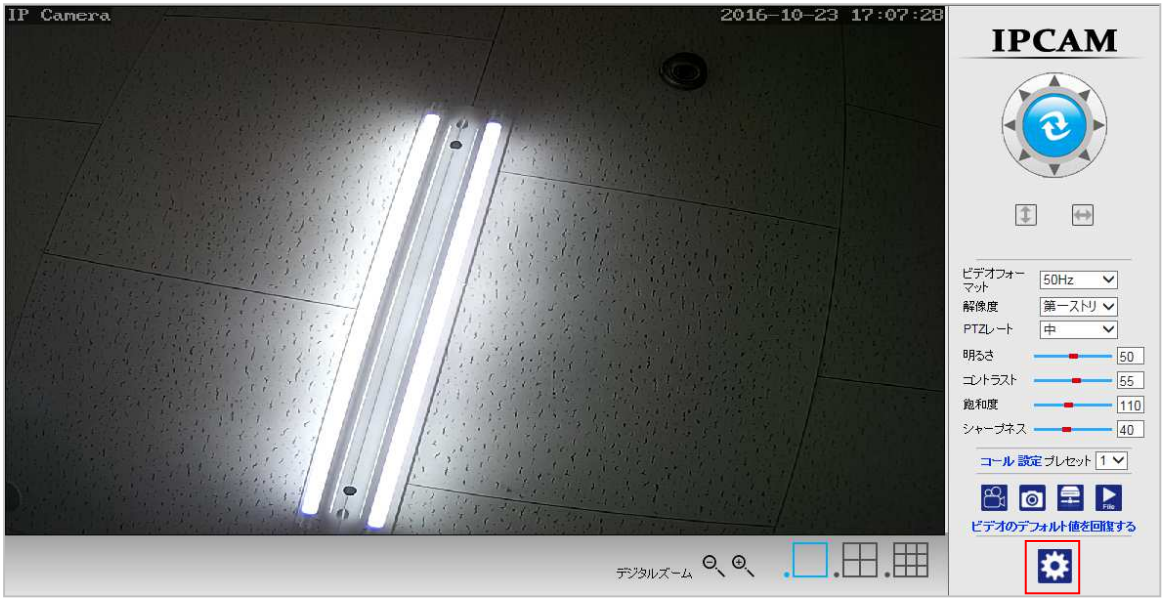
ソフトの機能上、多分割画面への切り替えはできます。
しかし、アクセスはカメラに割り振られた単一のローカル IP アドレスとなっているため、複数のカメラ画像を表示はできません。

必要な場合、ブラウザを新たなウィンドウで立ち上げ、各カメラの IP アドレスを入力することで擬似的な個別表示が可能。

15. PC から設定する

15-1　設定画面の表示

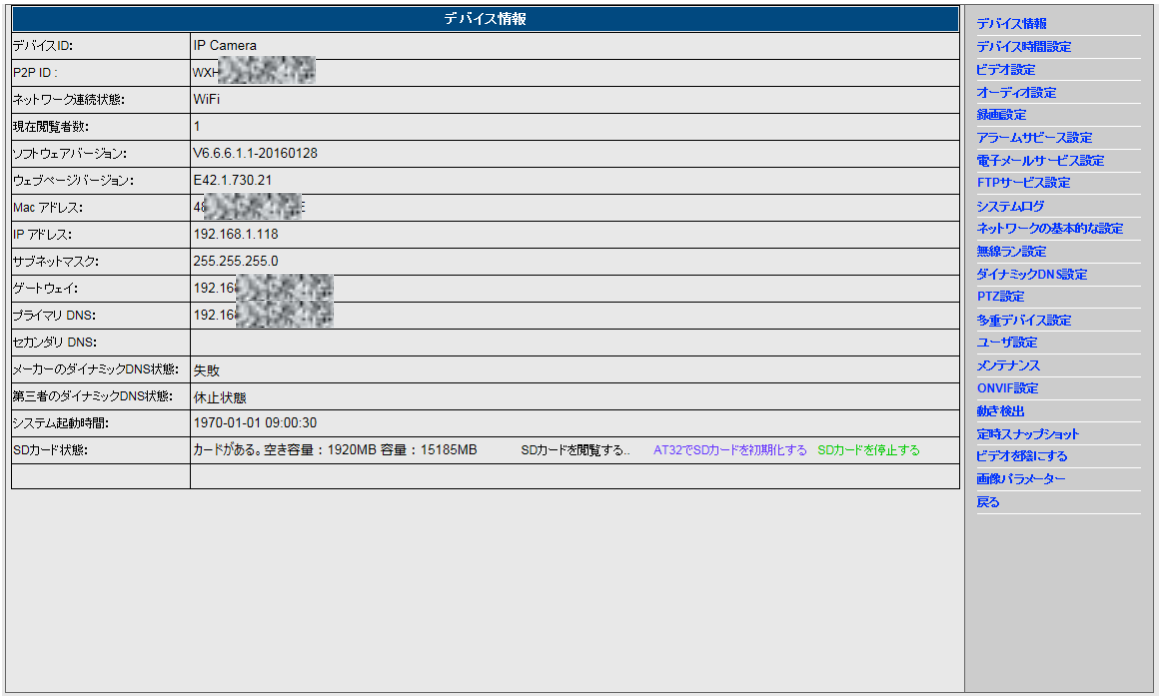
1） （歯車）アイコンをクリックする。



2）各種設定画面が表示される。

初期画面はデバイス情報が表示される。

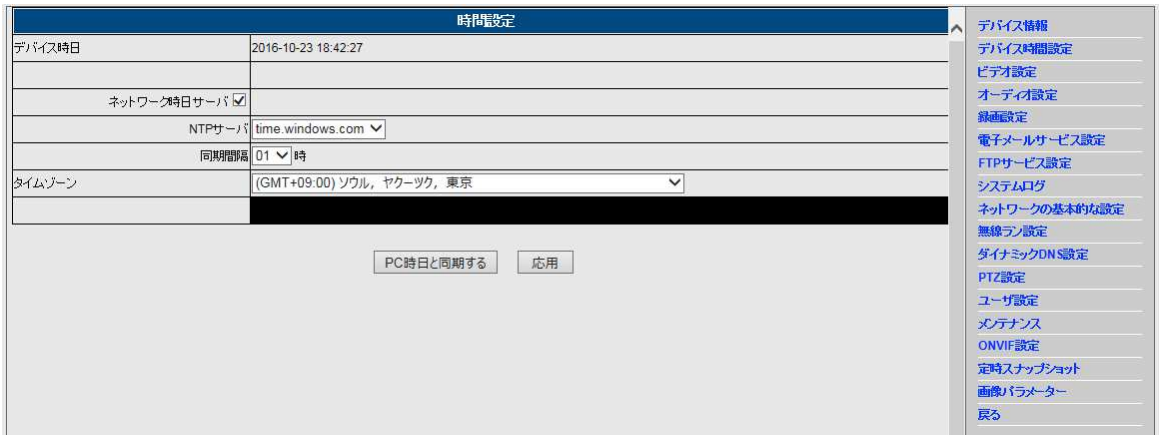
ここでは本機の状態が表示されている。



15-2　デバイス時間設定

本機の時刻設定を行うことができる。
PC の日時やタイムゾーンを一括反映したい場合、「PC 時日と同期する」をクリックすること。
好みで変更したい場合には、下記表を参考に変更を行う。

いずれの設定変更後は「応用」ボタンをクリックすること。



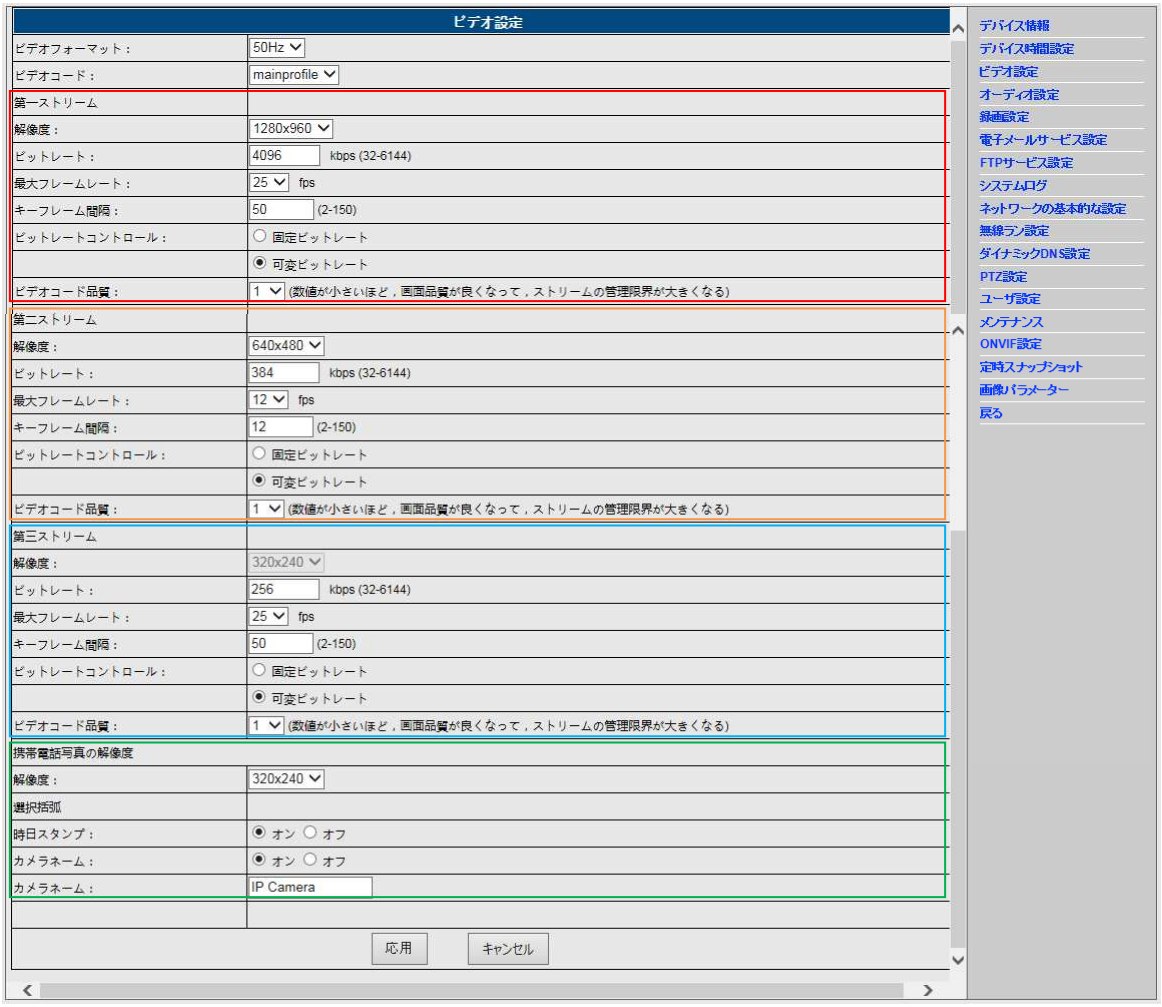
デバイス時日	本機の現在の時間を表示。
ネットワーク時日サーバ	ON で時間が自動調整される。 カメラの時間のずれが気になる時に有効。
NTP サーバ	時刻を同期するサーバを指定。
同期間隔	本機の時刻調整の時間間隔。
タイムゾーン	グリニッジ標準時にて標準時間を設定。 日本は **GMT+09:00** とすること。

Q：一定の時間（例：1 時間）がいつもずれる。
A：タイムゾーンの設定ができていないのが原因。
上記の表のタイムゾーンのように設定をすること。

Q：一定の時間（例：1 時間）がいつもずれる。
A：ネットワーク上に問題があり、同期ができない。
様々な理由で同期できないことが考えられる場合は本設定は使用しないでください。

15-3　ビデオ設定

本機でプレビューや録画などの映像データーの設定ができる。

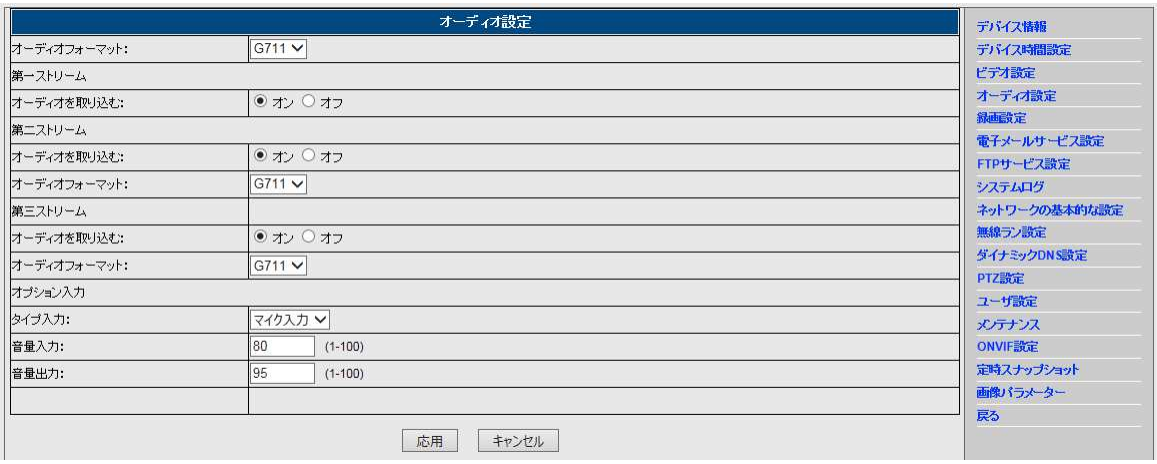


ビデオフォーマット	映像規格の設定項目。 60Hz は NTSC、50Hz は PAL。 **通常は 60Hz を使用**（初期値は 50Hz）。
ビデオコード	映像圧縮方式の設定項目。 Mainprofile の方が baseline よりきれいだが、データーサイズが大きくなる。
第〇ストリーム	各ビデオ設定の番号。
解像度	解像度の設定。 横×縦（例：1280×720 など）で、映像の大きさを設定できる。 数値が大きくなるほどキレイになる。 一方、録画時間は短くなる（プレビュー画面では映像の動きが重くなる）。

ビットレート	1秒間に詰め込める情報量（データ量)。
最大フレームレート	1秒間あたりのフレーム（コマ）数
キーフレーム間隔	全情報を含んだフレーム（コマ）とフレームの間隔の設定。
ビットレートコントロール	映像の圧縮方式で、エンコードとも言う。 CBR は固定ビットレートのことで、ビットレートの値を固定する設定方式。 メリットはメモリーカードへの録画量を計算しやすいが、デメリットは録画時間が短くなる傾向にある。 VBR は CBR とは逆で、ビットレートの値が常に変化する設定方式。 メリットは映像を高品質に圧縮されやすい傾向にある（状況により変わることもある）が、デメリットはメモリーカードへの録画量を予測しにくいので上書きのタイミングが不規則になる。
ビデオコード品質	ビットレートコントロールを VBR にした時に指定する設定。 VBR で圧縮した時の映像の品質の程度を調整する設定項目。 画質　1：高＜＜＞＞6：低
時日スタンプ	携帯電話写真への日時の書込み設定
カメラネーム	携帯電話写真へのカメラネームの書込み設定
カメラネーム	カメラネームの自由記述設定

15-4　オーディオ設定

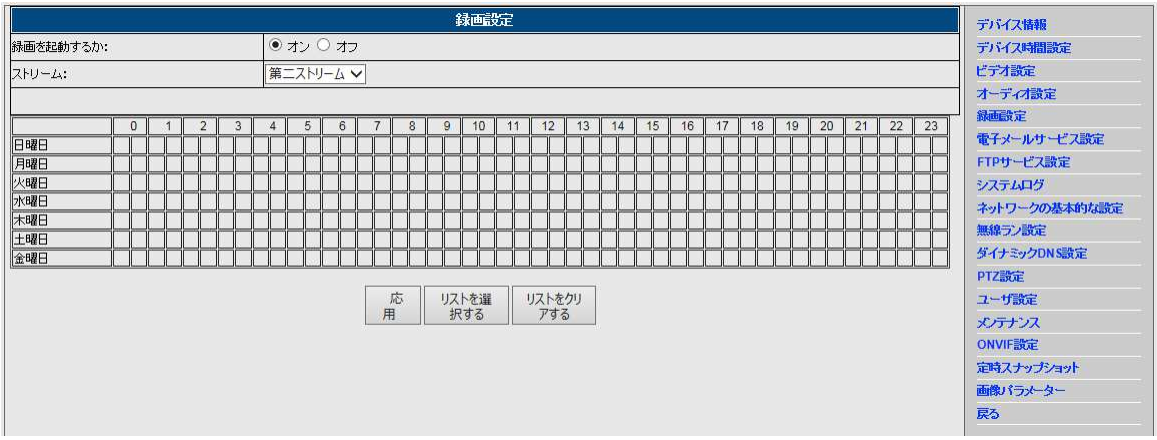
本機では音声入出力機能がないので、下記は設定できない。



オーディオフォーマット	音声規格の設定項目。 G711 と G726 が選択可能。 理論上、G726 の方が G711 の半分に圧縮できるのでメモリーカードへの保存量が少なくて済む。
第〇ストリーム	各オーディオ設定の番号。
オーディオを取り込む	オンで音声出力したり、保存したりする。 無音にしたい時はオフにする。 本機では使用できない。
タイプ入力	マイク入力/ライン入力を選択する設定項目。 本機にはマイク/ライン入力はないので設定できない。
音声入力	音声の入力レベル。 1～100 まで選択できる。 本機では音声入出力機能がないので設定できない。
音声出力	音声の出力レベル。 1～100 まで選択できる。 本機では音声入出力機能がないので設定できない。

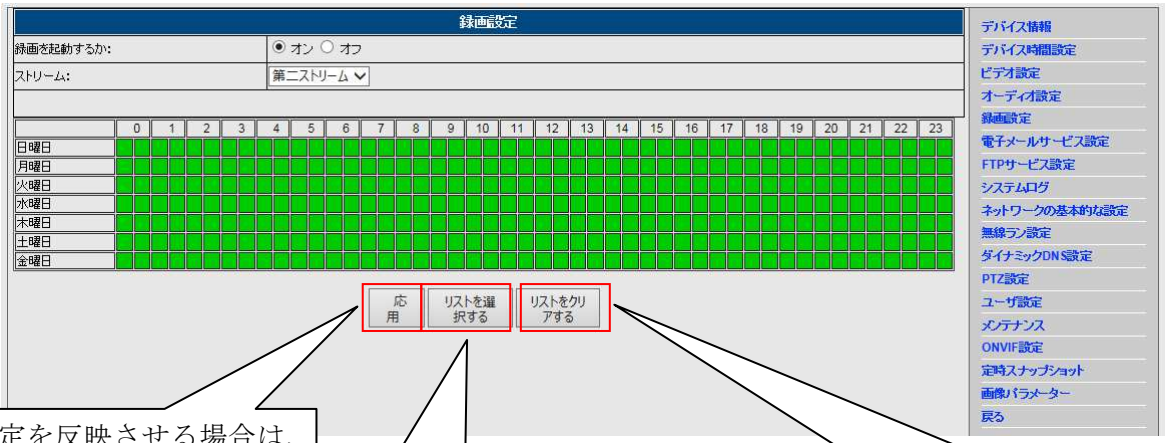
15-5　録画設定

スケジュール録画の設定を行う。



録画を起動するか	録画する場合はオン、 録画しない場合はオフ。
ストリーム	ビデオ設定で設定したストリームの内容を反映させる設定項目。 第 1～3 ストリームを選択できる。 変更するとカメラが再起動する。

スケジュール録画の設定方法（**毎日 24 時間常時録画の場合**）



設定を反映させる場合は、「応用」をクリックする。

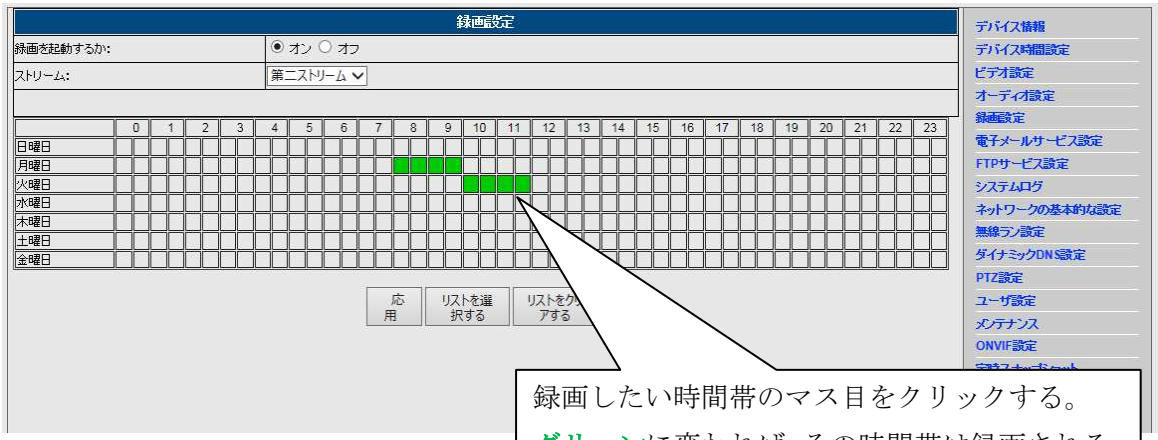
「リストを選択する」をクリックすると、図のように全範囲がグリーンに変わる。

グリーン：録画する

グレー：録画しない

「リストをクリアする」をクリックすると、設定がキャンセルされる。

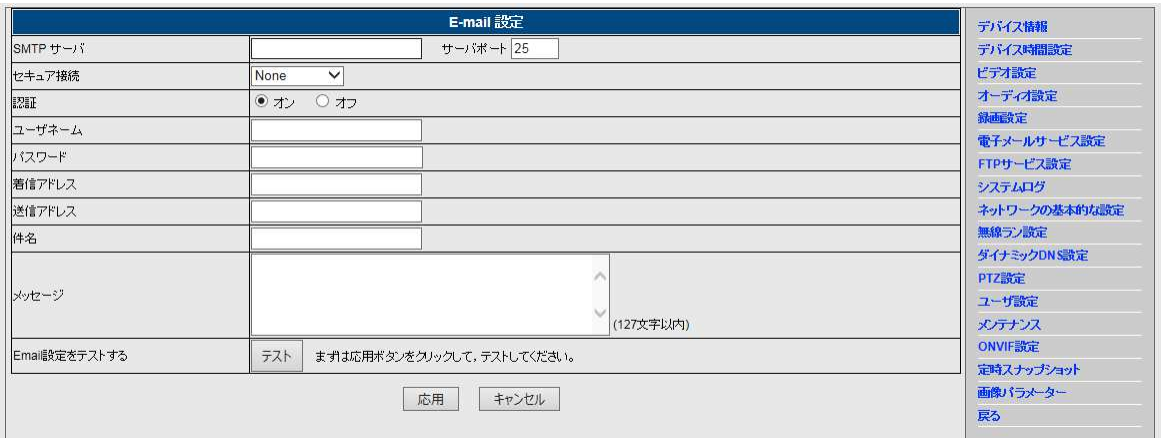
スケジュール録画の設定方法（**特定の日時だけ録画したい場合**）



録画したい時間帯のマス目をクリックする。
グリーンに変われば、その時間帯は録画される。
最後に「応用」をクリックし、設定を反映させること。

15-6　電子メールサービス設定

本機では使用できません。

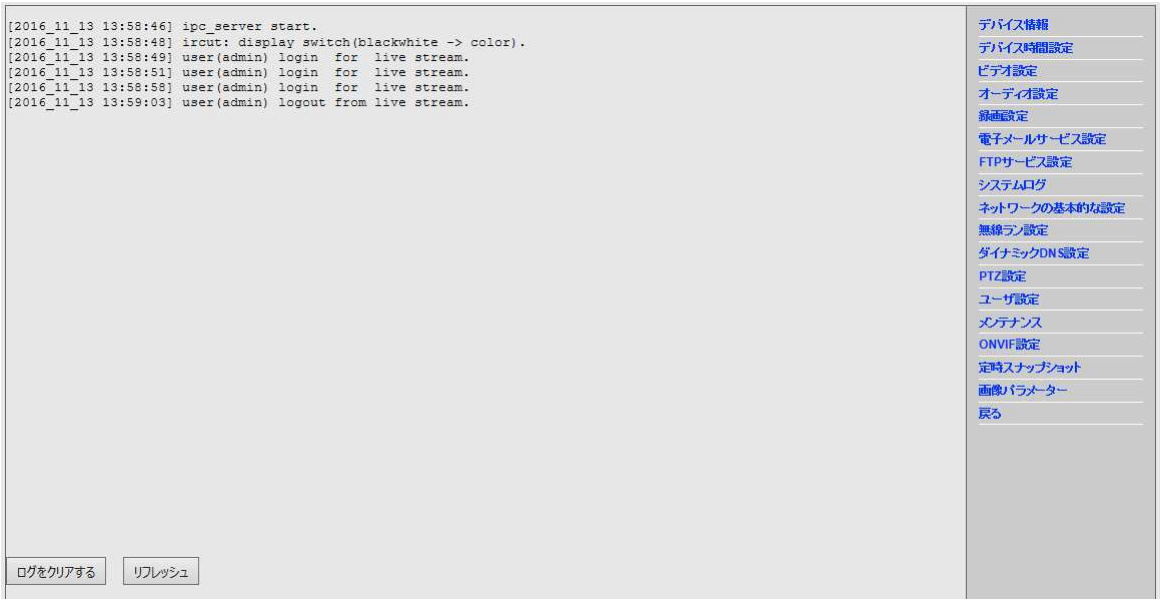


15-7　FTP サービス設定

本機では使用できません。

15-8　システムログ

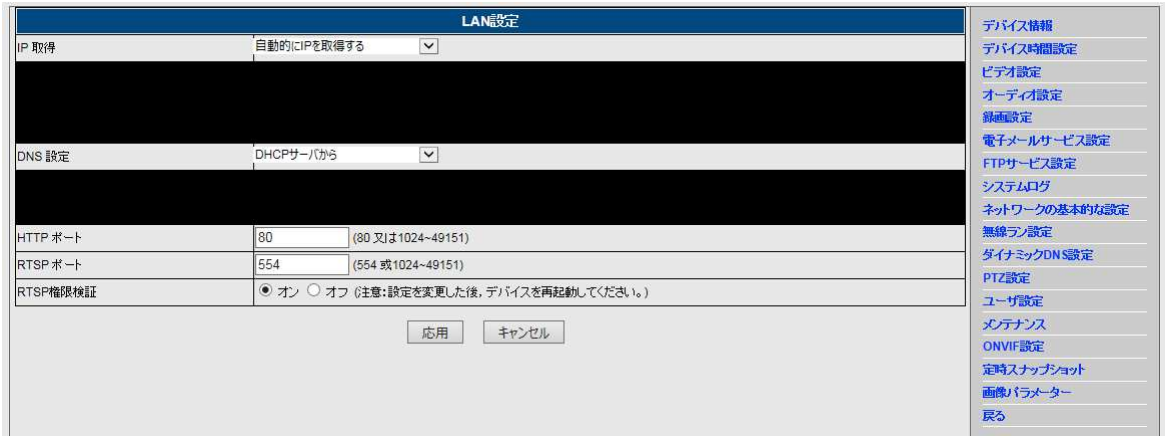
本機へログインした時の情報を確認できる。



※ログのバックアップや一部分の削除は出来ないことに注意。

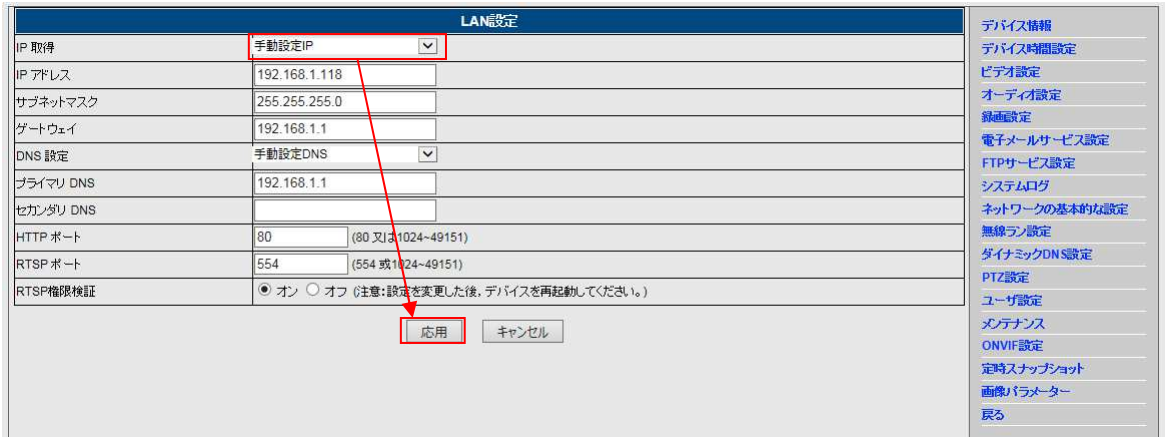
15-9　ネットワークの基本的な設定（LAN 設定）

本機に LAN 内の情報を各種設定できる。



本機やゲートウェイ（ルーター等）の電源を切ると、本機のローカル IP アドレスが変化することがある。
その度に SearchTool で本機のローカル IP アドレスを確認する必要がある。

そこでローカル IP アドレスを固定するとよい。

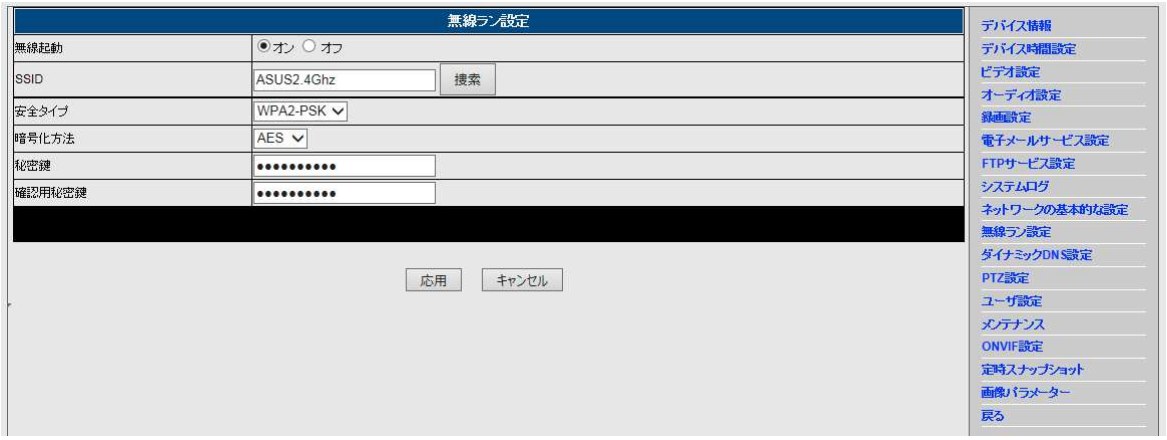


本機のローカル IP アドレスを固定する方法

1）IP 取得を「手動設定 IP」にする。
　※必要に応じて IP アドレス（上図なら 118 の部分）を 100～200 の間で変えてもよい。
2）「応用」をクリックする。

15-10　無線ラン設定

無線 LAN（WiFi）の各種設定ができる。

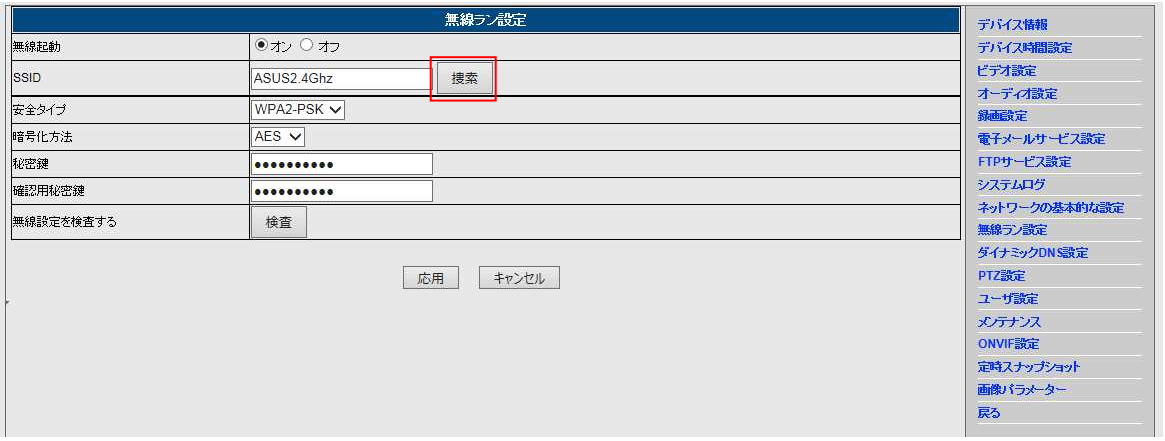


無線起動	無線 LAN（WiFi）機能を 使用するならオン 使用しないならオフ（有線でのみ使用する場合）
SSID	使用する無線 LAN（WiFi）名が表示。 「捜索」ボタンをクリックすると、本機が検知している無線 LAN（WiFi）名一覧を表示させる。 **※無線 LAN（WiFi）接続時に変更すると再接続できなくなる可能性があるので、有線 LAN 接続以外の時は操作しないこと（保証対象外）。**
安全タイプ	無線 LAN（WiFi）への接続を認証方法の種類を選択する項目。 ※ご使用の無線 LAN 機器（WiFi 機器）情報を参照すること※
暗号化方法	無線 LAN（WiFi）への接続を暗号化方法の種類を選択する項目。 ※ご使用の無線 LAN 機器（WiFi 機器）情報を参照すること※
秘密鍵	無線 LAN（WiFi）に設定しているパスワードを入力する項目。
確認用秘密鍵	秘密鍵と同じパスワードを再入力する項目。

※使用中の無線 LAN（WiFi）機器情報はメーカーかお買い上げのお店にご相談ください。

本機を無線 LAN（WiFi）で使用したい場合

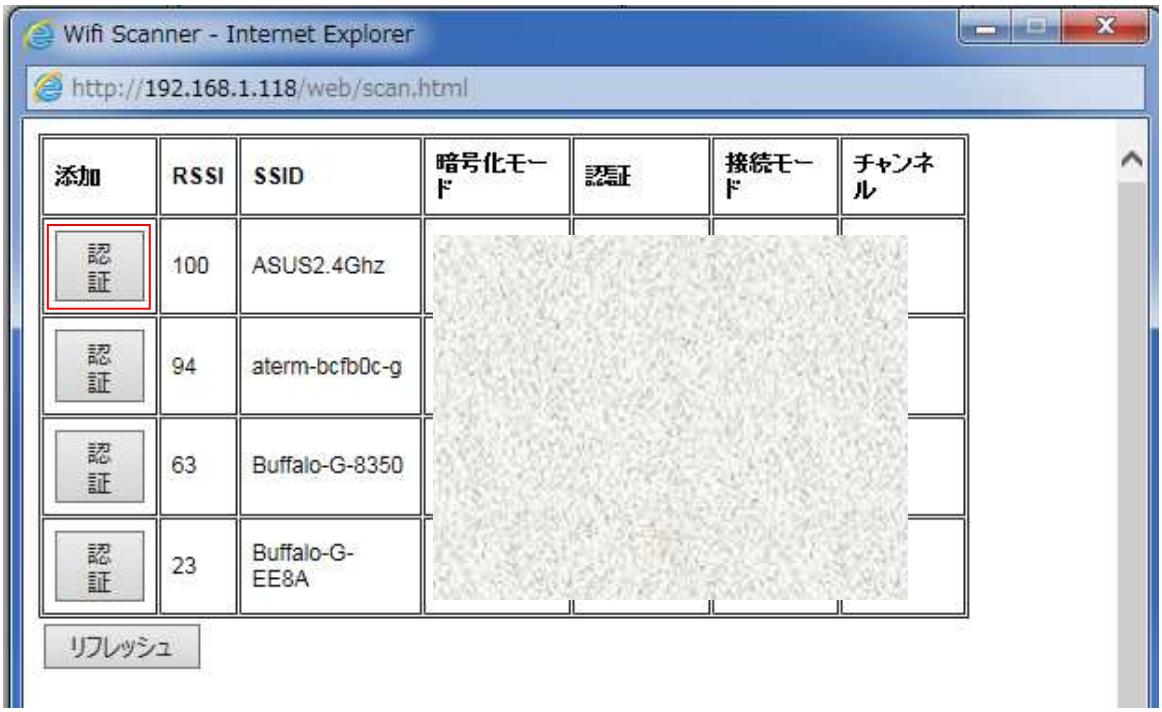
1）SSID の「捜索」をクリック。



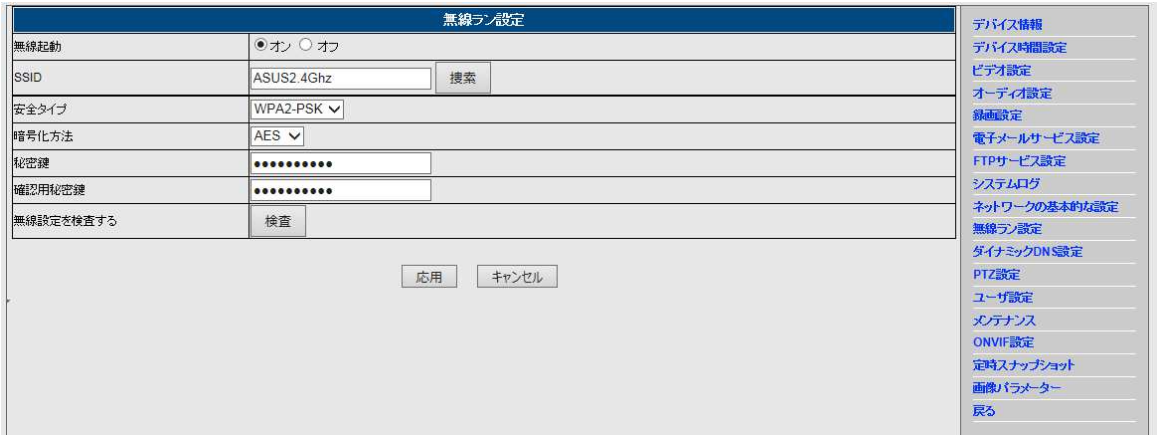
2）使用したい SSID 行の「認証」をクリック。

ここでは 1 行目の ASUS2.4Ghz の「認証」をクリックしている。

使用する SSID は、設置場所の無線 LAN（WiFi）によって異なる。



3）秘密鍵、確認用秘密鍵に使用中の無線 LAN（WiFi）のパスワードを入力。



4）無線設定を検査するの「検査」ボタンをクリック。

下記のように無線設定が正しいと表示されればウィンドウを閉じて、「応用」をクリックし設定保存する。

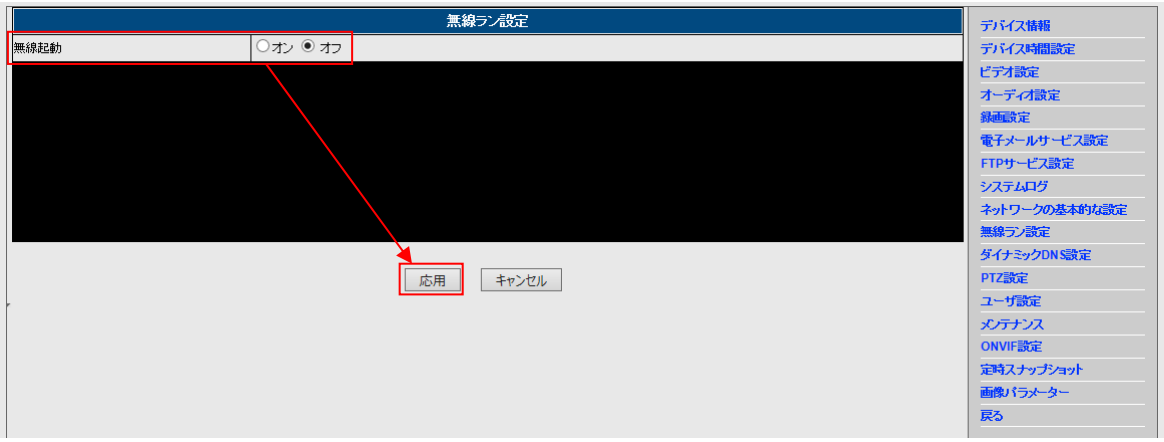
表示されなければ、使用する SSID から設定をし直す。

本機を有線 LAN で使用したい場合

1）一度、本機の電源を切る（必ず、コンセント側の電源アダプターを抜くこと）。
2）本機と親ルーターを LAN ケーブルで接続する。
3）本機の電源を入れる。
4）SearchTool で本機を検索し、設定画面まで移動する。
5）「無線ラン設定」内の無線起動の項目を「オフ」にする。
6）「応用」をクリックする。

上記の手順で本機の設定を無線から有線に変更することで、安定した映像が得られやすくなる。

メリットとして無線 LAN（WiFi）で映像が不安定な場合、ルーターと LAN ケーブルで接続することで安定した映像を受信・録画しやすくなる。

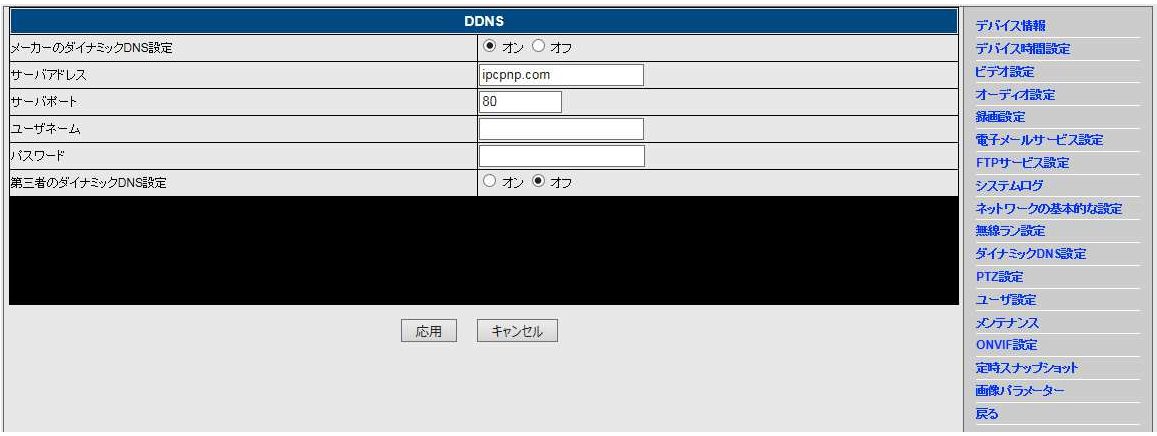


有線 LAN 化する場合の注意点

・本機に挿した LAN ケーブルは、必ず親ルーターの LAN ポートに挿すこと。
・使用する LAN ケーブルは、ストレートケーブルを使用すること。
・ケーブルの接続個所が屋外の場合、必ず絶縁テープやボックスに収納して防水処理をすること。
・LAN ケーブルが屋外に露出する場合は、LAN ケーブルを保護する管やモールなどで養生すること。

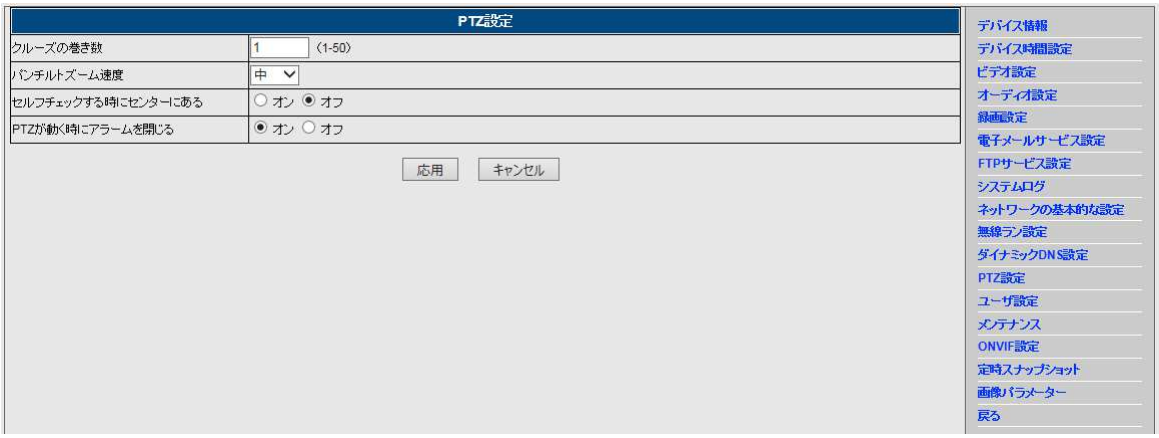
15-11　ダイナミック DNS 設定

本機では使用できません。



15-12　PTZ 設定

本機では使用できません。



15-13　ユーザ設定

本機にログインするためのユーザー情報を登録できる。
本機では最大 3 個まで設定できる。

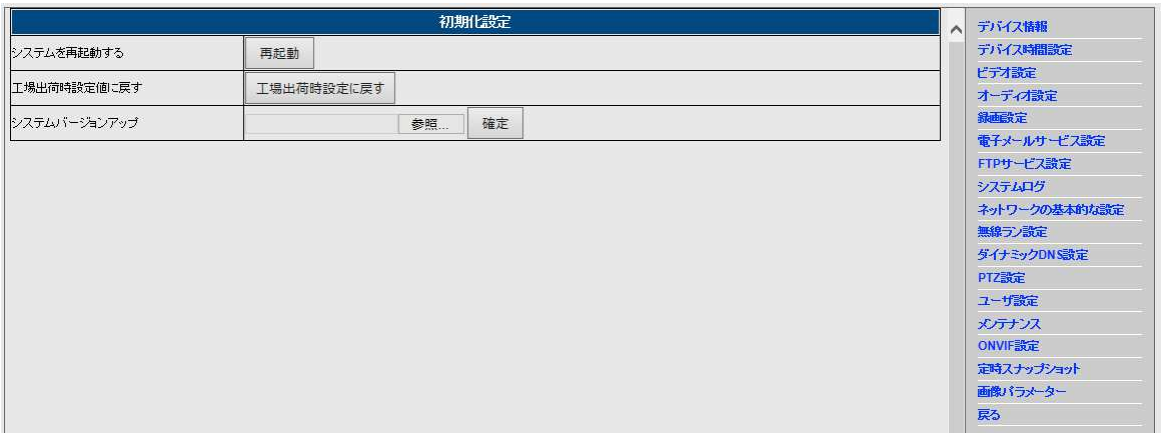
admin	監視や設定など、全ての操作が行える権限。 通常は管理者のみ使用することが望ましい権限。
user	現在のカメラ映像の閲覧、表示解像度の変更のみが可能な権限。
guest	現在のカメラ映像のみ閲覧できる権限。 ※GoogleChrome のみ利用可能。

設定した権限のユーザーネームでログインした場合、ブラウザを終了させるまで設定した権限が反映される。

同一のパソコンを複数の利用者で使用する場合、必ずブラウザを終了させてからログインすること。

15-14　メンテナンス（初期化設定）

本機の再起動や設定の初期化を行うことができる。



システムを再起動する	本機を再起動させる項目。 本機の挙動が不安定な場合、「再起動」をクリックする。
工場出荷設定値に戻す	工場からの出荷状態に設定が戻る。 弊社から出荷時の設定項目とは違うので、実施前に各設定項目をメモしてから行うこと。
システムバージョンアップ	現在、バージョンアップ用のファイル配布の予定はない。

15-15　ONVIF 設定

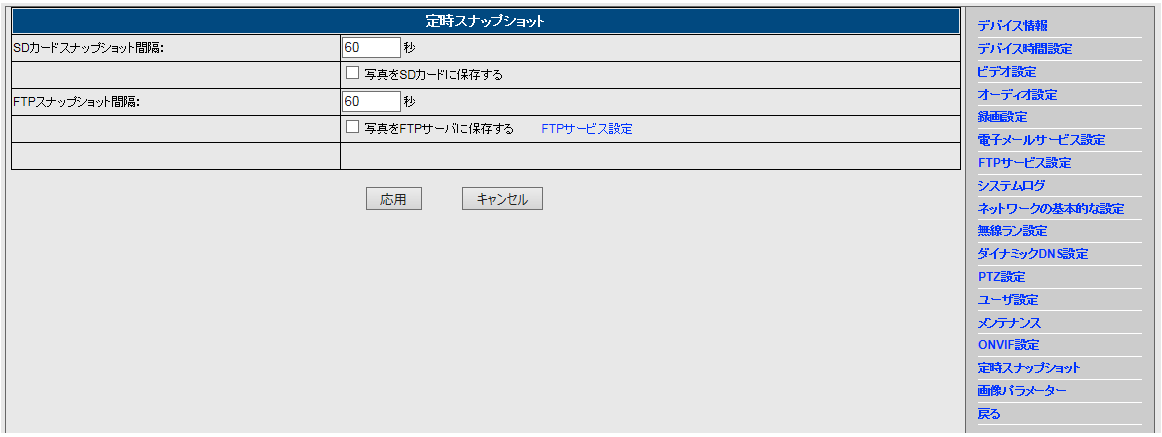
ONVIF とは、ネットワークカメラの機能を使用するための規格である。

これに対応したネットワークレコーダーを使用する際、設定を行う。
通常は設定変更をしなくても使用できることが多い。

ONVIF	ONVIF を 　使用するはオン（初期設定） 　使用しないはオフ ※オフにするとネットワークレコーダーで使用できません。
サーバポート	ONVIF HTTP ポートの番号。 初期値は 8080。
権限	プレビュー確認するかの設定項目。 本機では使用できません。
タイムゾーン設定	タイムゾーン設定を行うかの設定項目。 通常は**禁止**になっています。 許可にすると、カメラの時刻がずれる原因になります。
画像パラメータ設定	画像情報の設定を行うかの設定項目。 本機では使用できません。

15-16　定時スナップショット

設定時した時間に写真を保存することができる。



SD カードスナップショット開始	SD カードに保存する時間間隔を設定する項目。 有効にするには「写真を SD カードに保存する」にチェックを入れる。
FTP スナップショット開始	FTP サーバーに保存する時間間隔を設定する項目。 本機では使用できない。

15-17　画像パラメーター

表示画面の明るさ等を調整することができる。

明るさ	明るさの調整項目。
飽和度	彩度の調整項目。
コントラスト	明暗の調整項目。
シャープネス	映像の輪郭を強弱調整する項目。
露出度	カメラに入る光の量を調整する設定項目。 特に室内でフリッカー現象（映像に縞が出る現象）が発生している場合、露出度を調整すると軽減できる（完全な消去は不可能）。
上下反転/左右ミラー	鏡などの映像を撮影している時、チェックを入れると正しい向きの映像が得られる。
応ダイナミックレンジモード (ワイドダイナミックレンジモード)	逆光補正の設定項目。 チェックを入れることで逆光による影内の映像を若干明るく補正する。
露出モード	自動・室内・室外の 3 モード。 初期値は自動。
画面優先モード	フレームレート（コマ数）と照度、どちらを優先にするかの設定項目。 初期値はフレームレート優先。

赤外線ランプコントロール	IR（赤外線）カット機能の事。 過度な赤外線の光量による影響を軽減させる機能。 これがないと映像が赤みがかった映像になりやすい（特に夜間の映像）。 自動・オン・オフの 3 種類（自動を推奨）。 初期値は自動。
IRCut 切り替え臨界値	赤外線ランプコントロールで「自動」を選択している時、どの程度の赤外線の光量で赤外線を排除した鮮明な映像を得るかの設定項目。 カラーと白黒の映像に切り替わる前後で赤みがかった映像がある場合、調整をするときに使用する。 初期値は 950。

Q：プレビューが表示されません。

A：Adobe のフラッシュプレイヤーが原因。

プレイヤーを再インストールするか、設定を見直します。

それでダメな場合、現在使用しているブラウザ以外のブラウザで表示させてください。

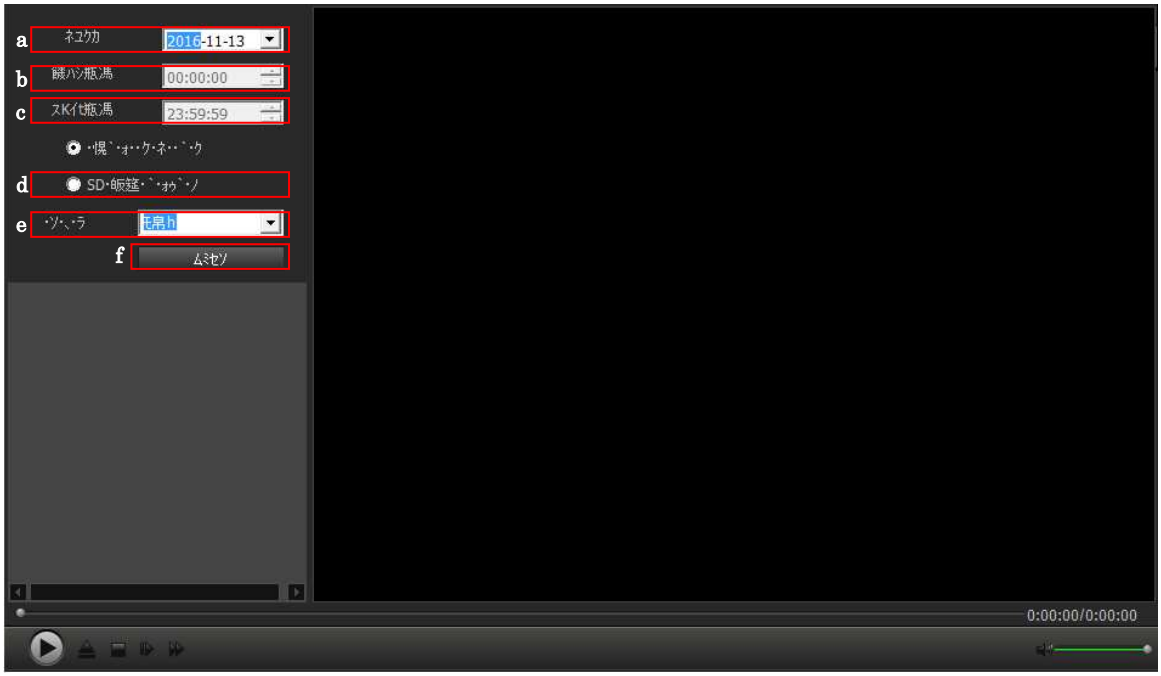
※プレイヤーまたは PC 設定は、サポート対象外です。メーカーか販売元にお尋ねください。

16. PC から再生する

本機に内蔵している microSD カード（非搭載モデルを除く）内に保存されている映像や写真を再生することができる。
ただし、**対応ブラウザは IE のみ**となる。

1）再生するには アイコンをクリックする。

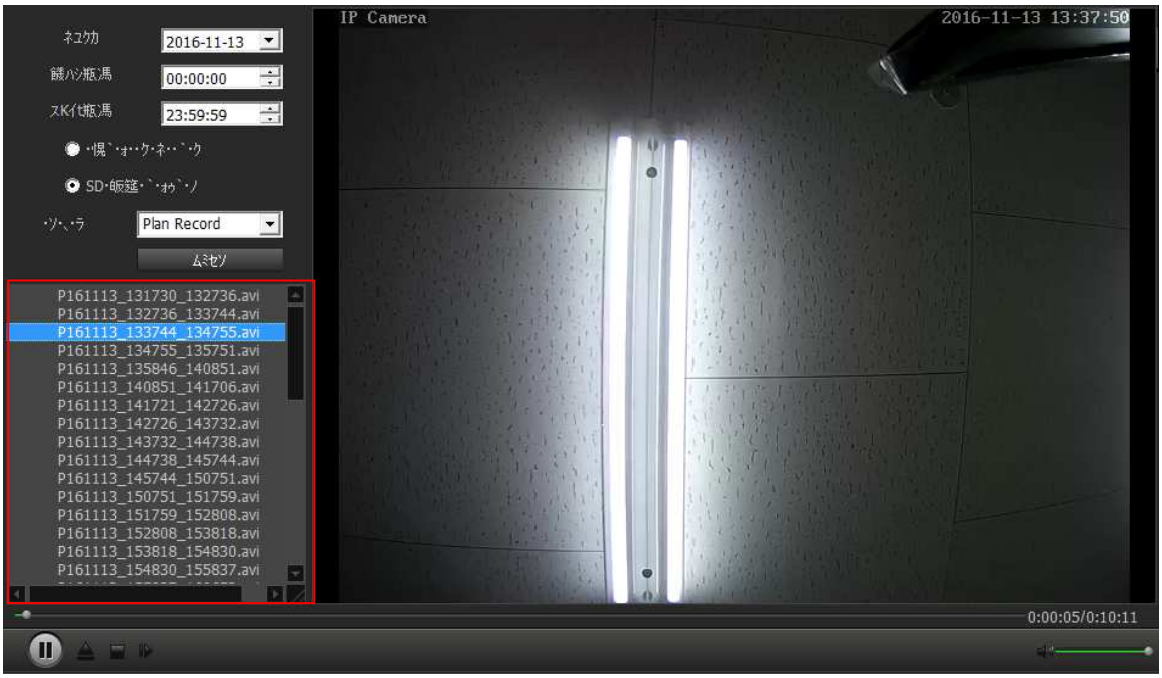
2）下記の項目を設定し、検索開始ボタンをクリックすると



a	日にちを指定する項目。
b	開始時間を指定する項目。
c	終了時間を指定する項目。
d	内蔵の SD カードを指定する項目。
e	SD カード内の記録を指定する項目。 All Record：全映像 Alarm Record：動体検知時の映像 Plan Record：スケジュール録画の映像 All Photo：全写真 Alarm Record：使用できません。 Plan Photo：定時スナップショット（12-16 の項目参照）の写真
f	検索開始ボタン

再生画面の文字化けについて
ブラウザのエンコードを変更しても調整はできません。

3）指定したファイルが検索結果として表示される。
再生したいファイルを選択し (再生) をクリックすると映像 (または写真) が表示される。



17.カメラの取り付け

電源アダプターをコンセントに挿す前に、必ずカメラ本体と接続をしてからコンセントを挿してください。
接続順序を逆にすると、カメラ本体がショートする恐れがあります。
これによる故障は保証対象外となりますので、お気を付け下さい。

屋外に設置する場合、
・アンテナの接続部
・アダプタ、LAN ケーブルの接続部
・カメラと台座をつなぐヒンジ部
・台座と壁との設置部周辺
は絶縁テープやシリコンボンド等で防水処理を行ってください。

無線 LAN（WiFi）接続の場合、設定で接続した LAN ケーブルは外してください。
なお、電波状況が悪い場合は設置場所を変えるか、LAN ケーブル接続でご使用ください。

18.トラブルシューティング

うまくいかないなと思ったら、参考にしてください。

■電源

Q：カメラと電源を接続しても起動しない。

A：電源がはいっていない、または接触が悪い。

Q：LAN のランプが点かない。

A：LAN ケーブルを挿し直すか、LAN ケーブルを交換する。

■ログイン

Q：ログインできない。

A：ユーザーネームおよびパスワードが間違えている、または全角文字で入力している。

■設定

Q：表示されている時刻が違う

A：タイムゾーンで GMT+09：00 に設定する。

Q：SearchTool でカメラのローカル IP アドレスが見つからない。

A：検出に時間がかかっている可能性があります。

「IP マッチング」ボタンを再度クリックして、しばらく放置してください。

また、見つからない場合は、親ルーターにカメラをつなげ、カメラのリセットボタンを押して「IP マッチング」ボタンを押してお待ちください。

なお、検出時間は環境により異なるが、数十分程度が平均です。

Q：ネットワークレコーダーに接続したいが認識されない。

A：カメラの IP アドレス、ポート番号、ユーザー名やパスワードなど、カメラに設定しているものと同じか確認をしてください。

設定完了後に、レコーダーを再起動してみてください。

また、レコーダーが ONVIF 対応か確認してください。

上記を満たしても接続できない場合、相性が考えられます。

なお、他社のネットワークレコーダーはサポート対象外です。

■ネットワーク

Q：無線 LAN（WiFi）ルーターが 5GHz で、ワイヤレスで通信できない。

A：無線 LAN（WiFi）ルーター側で、2.4GHz で通信できるように設定を行う。

ルーターの設定は、ルーターをお買い上げ店かメーカーにご確認ください。
ルーターの設定方法に関しては、サポート対象外です。

■映像

Q：無線 LAN（WiFi）接続時、カメラの映像が途切れます。

A：無線 LAN（WiFi）電波状況が悪いことが考えられます。
カメラやルーターのアンテナ向きを変えるか、カメラの設置場所を変えてください。
なお、壁等があると、それだけでも電波が減衰し映像に影響が出る。
その場合は LAN ケーブルでの接続に切り替えてください。

■音声

Q：音が録音できません。

A：本機は集音機能はありません。

Q：音が聞こえません。

A：本機は音声出力機能はありません。

■録画・再生

Q：SD カードに映像が録画されていません。

A：スケジュール録画が有効になっているか確認をします。
スケジュール録画が有効なのに録画されていない場合、カメラを再起動させてください。
録画されない場合、SD カードをフォーマットしてください。
これで駄目な場合、SD カードの破損を疑ってください。
この時はカメラ内の SD カードを交換してみてください。

Q：パソコンのブラウザ上で複数画面表示はできませんか？

A：パソコン版は 1 画面表示のみです。
ブラウザを新しいウィンドウで、それぞれのカメラにログインし配置し直せば、擬似的に複数画面表示が可能です。

■設置

Q：バッテリーで動きますか？

A：必ず家庭用コンセントから電源を供給してください。

■その他

Q：LED ライトは消せれませんか？

A：消すことはできません。

Q：カメラを再起動したら、カメラがなかなか起動しない。
A：カメラの再起動には時間がかかるので、しばらくお待ちください。

Q：他社のネットワークレコーダに接続できますか？
A：他社のネットワークレコーダーへの接続保証はできません。
ONVIF で接続できる場合、可能性はあります。
しかし、所要のスペックが出るか、動作は可能かまでは保証できません。
また、それらによるサポートも弊社では行っておりません。

Q：以前、防犯工房で販売していたネットワークレコーダーへの接続はできますか？
A：現在、セット販売中のロット以前のネットワークレコーダーでは使用できません。

User Manual
IP Camera

BIW-13FP0001 取扱説明書

2016 年 11 月 20 日初版
2017 年 5 月 25 日改訂
防犯工房発行

無断複製禁止
無断配布禁止